



カーゴクレーン Zest EX シリーズ



カーゴクレーン Zest Safety シリーズ


[小型トラック架装用]


SPECIFICATIONS


仕様書の見方・運転資格


●小型トラック架装用

 **ZX290** series


 **ZX290SL** series

 **ZX260** series

 **ZX260SL** series

 **ZX250** series

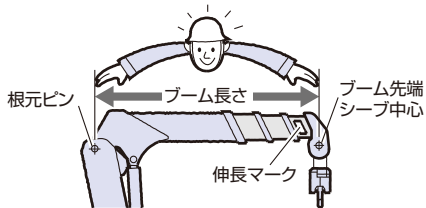
●小型トラック荷台内架装用

 **ZS220** series

仕様書の見方 (仕様書に使われている用語)

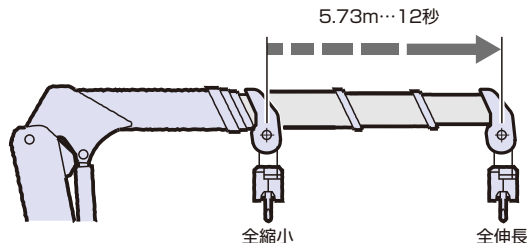
◆ブーム長さ

ブーム根元ピン(取付ピン)からブーム先端シーブ中心までの長さをいいます。たとえばZX264で「2.87m~8.6m」とは、全縮小時の長さが2.87m、全伸長時の長さが8.6mということです。各ブーム長さが表示長さを少しでも超えた時は、次のブーム長さの性能で作業してください。同時伸長の場合は、ブーム長さがわかるように伸長マークを表示しています。



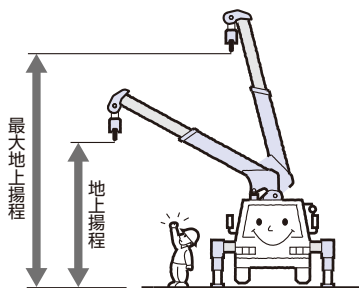
◆ブーム伸ばし速度

ブームの伸びる最高速度をいい、通常は全縮小から全伸長までのストロークを伸びるのに要する時間(秒)で表わします。時間が少なくなればなるほど速いということになります。たとえば「5.73m/12s」とは、ブームが5.73m伸びるのに12秒要するという事です。



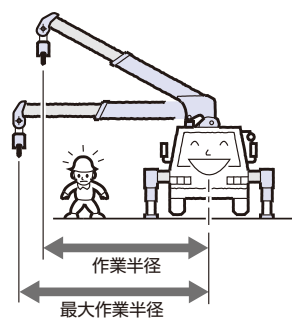
◆地上揚程

地面からフックまでの高さをいいます。ブーム全伸長で起伏角度を最大にした状態でフックを巻上げたとき、最大地上揚程が得られます。



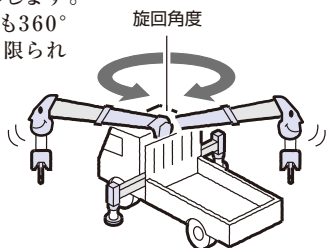
◆作業半径

クレーン旋回中心とフック中心との水平距離をいいます。ブーム全伸長で起伏角度を最小にしたとき、最大作業半径になります。



◆旋回角度

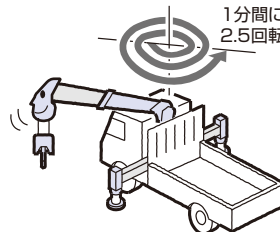
ブームの旋回範囲を角度で表わします。「360°連続」とは、左右どちらにも360°連続して旋回でき、旋回範囲が限られていないということです。



◆旋回速度

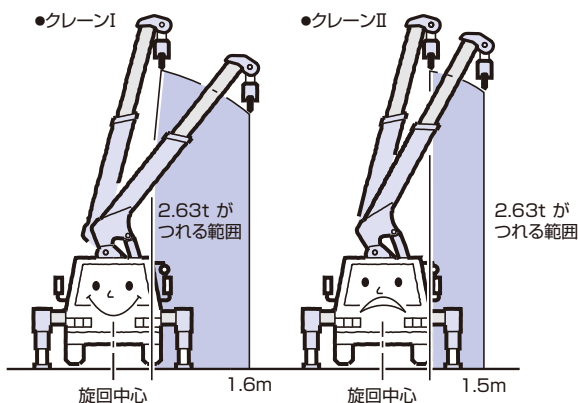
1分間に旋回する回数をいいます。たとえば2.5rpmとは1分間に2.5回転するという事で、数値が大きくなればなるほど速く旋回することになります。

ZXおよびZSシリーズは、操作性向上のためにブーム長さが長くなると旋回速度を落とす周速制御機能を装備しています。仕様書では、全縮小時の値を記載しています。



◆最大クレーン容量

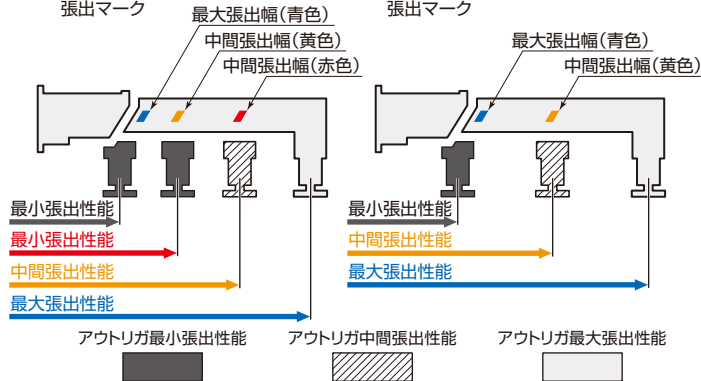
クレーンのつり上げ能力をいい、最大定格総荷重(つり上げ荷重)とその最大定格総荷重がつけれる作業半径の積で表わします。たとえば「2.63t×1.6m(4本掛け)」とは、2.63tのつり荷(つり具の質量を含む)を4本掛けフックで1.6mの作業半径までつれるということです。また能力の大きさを比較するときは、積の値(モーメント)のトン・メートル(t・m)で表わします。たとえば2つの同じ最大定格総荷重(2.63t)のクレーンで、クレーンIは2.63tを1.6mの作業半径で、クレーンIIは2.63tを1.5mの作業半径でつり上げることのできる場合:
クレーンIは、2.63t×1.6m=4.208t・m
クレーンIIは、2.63t×1.5m=3.945t・m
となり、クレーンIの方が能力が大きいことがわかります。



◆アウトリガ張出幅とつり上げ能力

本仕様書値は、水平な堅い地面にクレーンを水平に設置している場合の性能を表示しております。性能はアウトリガの張出幅により変わります。アウトリガの張出幅に応じた性能で作業してください。

ZX290/ZX290SLシリーズ ZX260/ZX250/ZX260SLシリーズ



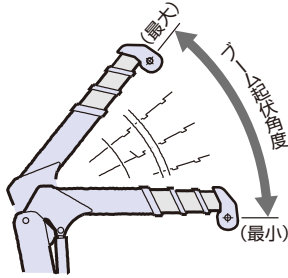
アウトリガの色分けは、定格総荷重表の「最大」、「中間」、「最小」に対応します。
*ZS220シリーズは、張出マークがありません。

◆停止仕様と警報仕様

定格荷重は、車両の積載条件により、定格総荷重表中のクレーン強度定格総荷重から空車時定格総荷重の範囲となります。停止仕様の場合、定格荷重を超えると危険側操作を停止します。警報仕様の場合、定格荷重に近づくと警報が出ますので、注意して操作してください。ただし、定格荷重を超えても停止はしません。

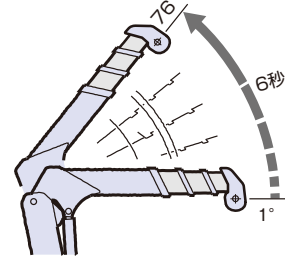
◆ブーム起伏角度

ブームを上げ下げできる範囲を角度で表したものです。「1°~76°」とは水平位置から上に1°(最小)から76°(最大)までの間を上下できるということです。



◆ブーム上げ速度

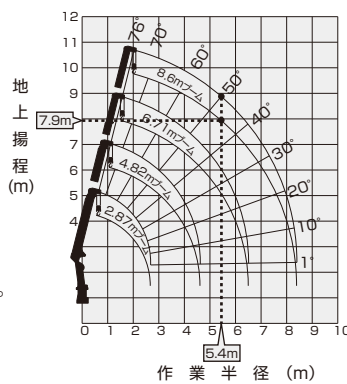
ブームを上げる最高の速度をいい、ブームを最も下げた状態から最大に上げるまでに要する時間(秒)で表わします。時間が少なくなればなるほど速いということになります。たとえば「1°~76°/6s」とは、1°から76°まで上げるのに6秒要するという事です。



◆作業半径-揚程図

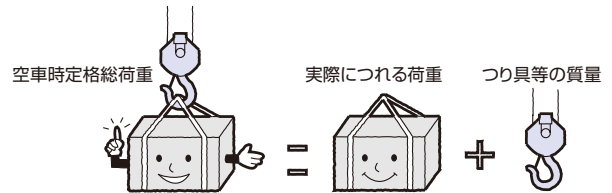
ブーム長さや起伏角度から、地上揚程と作業半径を読み取ることができます。ただし図はブームのたわみを含んでいませんので、実際の値とは異なります。

*たとえば8.6mブームで起伏角度50°のときは、地上揚程7.9m 作業半径5.4m と読みます。



◆空車時定格総荷重

カーゴクレーンの強度および安定度に基づいて決められた性能で、ブーム長さや作業半径によって空車時定格総荷重が変わります。また空車時定格総荷重の値にはフックなどのつり具の質量が含まれています。

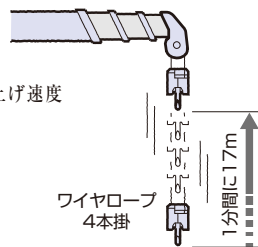


◆フック巻上げ速度

フックが1分間に巻上げられる最高の速度を表わします。

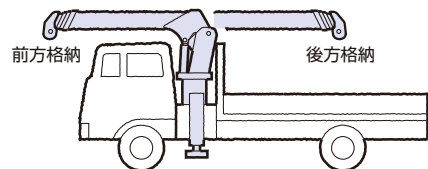
$\frac{\text{ウインチがワイヤロープを巻込む速度}}{\text{ワイヤロープの掛け数}} = \text{フック巻上げ速度}$

17m/min(4層、4本掛)とは、ウインチドラムにワイヤロープを4層巻いてある状態で4本掛けのフックが1分間に17m巻上げられるということです。



◆ブーム格納方向

走行時のブーム格納方向は「後方格納」と「前方格納」「側方格納」がありますが、車検時に格納方向が決まりますので決められた方向に格納して走行してください。車検状態と異なる方向への格納は違反となり、処罰されます。



◆作業半径とつり上げ能力

クレーンのつり上げ能力は、作業半径が大きくなると逆に小さくなります。

ZX263 空車時定格総荷重(6.6mブーム時、C性能)

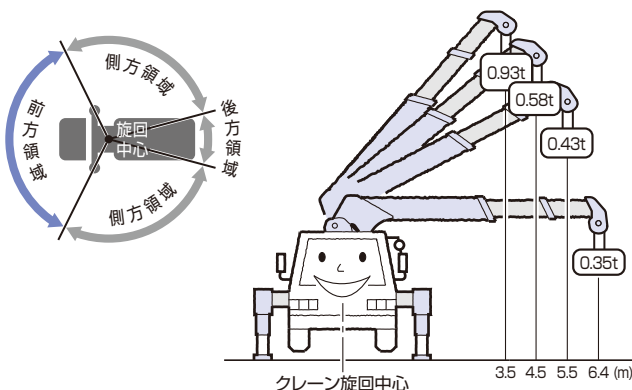
作業半径 (m)	3.5	4.5	5.5	6.4
定格総荷重 (t)	0.93	0.58	0.43	0.35

荷をつつてブーム起伏を下げる場合は注意しなければなりません。

作業を行うときには必ずクレーン本体に貼り付けている定格総荷重表で確認し、作業領域に応じた荷重で作業を行ってください。

前方領域は、定格総荷重の1/4(25%)以下で作業してください。

アウトリガ張出状態や作業領域によって定格総荷重は異なります。



運転資格

■クレーンの運転と玉掛け作業をするための資格
つり上げ荷重0.5t以上のクレーンの運転と玉掛け作業をする場合は、つり上げ能力により資格等が異なります。

<0.5t以上1t未満>

移動式クレーン運転のための特別教育と玉掛の特別教育が必要です。

<1t以上5t未満>

移動式クレーン運転士免許もしくは小型移動式クレーン運転技能講習と玉掛技能講習が必要です。

<5t以上>

移動式クレーン運転士免許と玉掛技能講習が必要です。

■「小型移動式クレーン運転技能講習」および「玉掛技能講習」は、各都道府県労働基準局または、その指定機関が行っています。

*詳しくは、各地にある労働基準局または、タダノ事務所までお問い合わせください。

■「移動式クレーン運転のための特別教育」および「玉掛の特別教育」は、定められた規定に沿って事業主が行うことができます。

	つり上げ能力						
	500	1t	2t	3t	4t	5t	6t以上
運転	資格不要	資格不要	資格不要	資格不要	資格不要	資格不要	資格不要
	資格不要	資格不要	資格不要	資格不要	資格不要	資格不要	資格不要
	資格不要	資格不要	資格不要	資格不要	資格不要	資格不要	資格不要
玉掛	資格不要	資格不要	資格不要	資格不要	資格不要	資格不要	資格不要
	資格不要	資格不要	資格不要	資格不要	資格不要	資格不要	資格不要

注釈: ◀ の範囲迄は可能です。

ZX296 主要諸元

最大クレーン容量	2.93t×1.5m(4本掛)
最大作業半径	12.6m
最大地上揚程	約13.8m
ブーム長さ	3.23m~12.8m
ブーム伸ばし速度	9.57m/17s ※9.57m/20.5s
旋回角度	360°連続
旋回速度	2.5rpm(全縮時) ※←(左と同じ)
ブーム起伏角度	1°~76°
ブーム上げ速度	1°~76°/6s ※1°~76°/7s
フック巻上げ速度	17m/min(4層、4本掛) ※←(左と同じ)
ブーム形式	七角形6段油圧伸縮式(2・3段目順次、4・5・6段目同時)
ブーム伸縮装置	複動油圧シリンダ直押し 3本、ワイヤロープ式伸縮装置 2基
ブーム起伏装置	複動油圧シリンダ押し式
旋回装置	油圧モータ駆動ウォーム・平歯車減速式(ポールベアリング支持)、旋回自動ロック付
巻上装置	油圧モータ駆動平歯車減速式、メカニカルブレーキ、ワイヤロープ押しローラ付
ワイヤロープ	径8mm×長さ75m、7×7+6×WS(26)
フック格納方式	フック・イン(ブーム先端フック格納)方式
アウトリガ	複動油圧シリンダ直押し(手動引出し)、最大張出幅 3.8m、中間張出幅 3.1m・2.4m、最小張出幅 1.72m
リヤアウトリガ	複動油圧シリンダ直押し(手動引出し、回転格納式) 最大張出幅 2.4m
油圧ポンプ	ギャポン
作動油タンク容量	24L
操作装置	レバー操作方式/ラジコン操作方式…ラジコン装着機のみ
アクセル方式	オートアクセル(操作レバー連動アクセル機構)及び単独アクセル
安全装置	角度計、巻過防止装置、玉掛けロープはすれ止め、警報ブザー、音声警報、油圧安全弁、油圧シリンダロック装置、水準器、高さ制限装置、緊急停止スイッチ(クレーン本体)、ブームインターロック、ジャッキインターロック、パーキングインターロック、起伏格納忘れ警報、アウトリガ格納忘れ警報、定格荷重制限装置もしくは定格荷重指示装置
その他装置	油温上昇抑制装置、アワメータ、盗難防止装置、油温計
制御装置	【ラジコン操作時のみの機能】 周速制御、ナビ・モーション機能(水平移動、平行移動)…ナビ仕様のみ

各速度は、無負荷、ポンプ吐出量53L/minの場合の値を示します。

※プライム・エコ仕様：プライム・エコモード有効時の各速度は無負荷時、ポンプ吐出量32L/min(旋回・フック巻上げ)およびポンプ吐出量44L/min(ブーム伸ばし・上げ)の時の値です。

定格総荷重表(t) <側方・後方領域>

C性能

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)							
		1.5	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	4.97
2.93	最大	2.93	2.18	1.73	1.43	1.23	1.05	0.88	0.75
	中間(3.1m)	2.93	2.13	1.58	1.28	1.08	0.90	0.75	0.63
	最小	1.58	1.13	0.73	0.53	0.38	0.28	0.23	0.18
クレーン強度定格総荷重		2.93	2.18	1.73	1.43	1.23	1.05	0.90	0.80

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)									
		2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.9
1.88	最大	1.88	1.68	1.43	1.18	1.03	0.88	0.73	0.63	0.53	0.43
	中間(3.1m)	1.58	1.38	1.15	0.98	0.83	0.70	0.58	0.50	0.43	0.33
	最小	0.78	0.60	0.45	0.35	0.25	0.20	0.15	0.12	0.10	0.00
クレーン強度定格総荷重		1.88	1.68	1.43	1.18	1.03	0.88	0.78	0.68	0.60	0.50

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)							
		3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	8.8
0.90	最大	0.90	0.90	0.80	0.65	0.50	0.40	0.30	0.25
	中間(3.1m)	0.83	0.73	0.65	0.50	0.40	0.30	0.23	0.20
	最小	0.90	0.90	0.83	0.68	0.58	0.50	0.43	0.35
クレーン強度定格総荷重		0.90	0.90	0.83	0.68	0.58	0.50	0.43	0.35

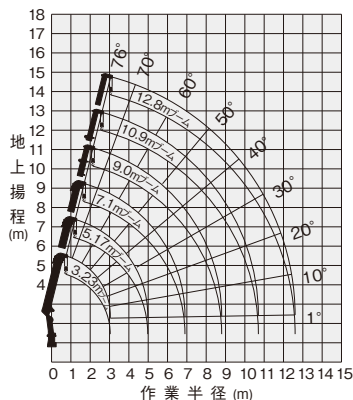
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)									
		4.0	4.5	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	10	10.7	
0.53	最大	0.53	0.45	0.40	0.33	0.28	0.25	0.22	0.20	0.18	
	中間(3.1m)	0.43	0.38	0.33	0.28	0.23	0.20	0.18	0.15	0.13	
	最小	0.68	0.63	0.58	0.48	0.40	0.35	0.30	0.25	0.23	
クレーン強度定格総荷重		0.68	0.63	0.58	0.48	0.40	0.35	0.30	0.25	0.23	

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)									
		5.3	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	11.0	12.6		
0.28	最大	0.28	0.25	0.22	0.20	0.18	0.16	0.14	0.12		
	中間(3.1m)	0.25	0.23	0.20	0.18	0.15	0.12	0.10	0.00		
	最小	0.28	0.25	0.22	0.20	0.18	0.16	0.14	0.12		
クレーン強度定格総荷重		0.28	0.25	0.22	0.20	0.18	0.16	0.14	0.12		

注記

- 本表は水平堅土上で、本体アウトリガとリヤアウトリガを使用して機械の左右を水平に設置したときの性能であり、つり具等(フック質量 30kg)の質量を含んだ値です。
- 性能は、車両の積載条件によりクレーン強度定格総荷重から空車時定格総荷重の範囲となります。
- 本表の作業半径はブームのたわみを含んだ実際の作業半径を示しています。
- 前方領域では、下記に従い作業してください。
9.0mブーム未満…空車時定格総荷重の1/4(25%)以下で作業してください。
9.0mブーム以上…前方領域での作業は禁止です。
- 各ブーム長さを少しでも超えたときは、次のブーム長さの性能で作業してください。
- 7.1mを超えるブーム長さで作業するときは、必ず本体アウトリガを最大張出幅3.8mまたは中間張出幅3.1mまで、リヤアウトリガを最大に張り出してください。
- 9.0mブームとは、4段目ブーム側板の最初のZマークが3段目ブームより半分現れた状態です。
- 10.9mブームとは、4段目ブーム側板の2番目のZマークが3段目ブームより半分現れた状態です。
- 空車時定格総荷重は、架装車により異なります。
表のC性能はワイドキャブ・ロングホイールベース以上の車両に架装した場合を示します。

作業半径 - 揚程図

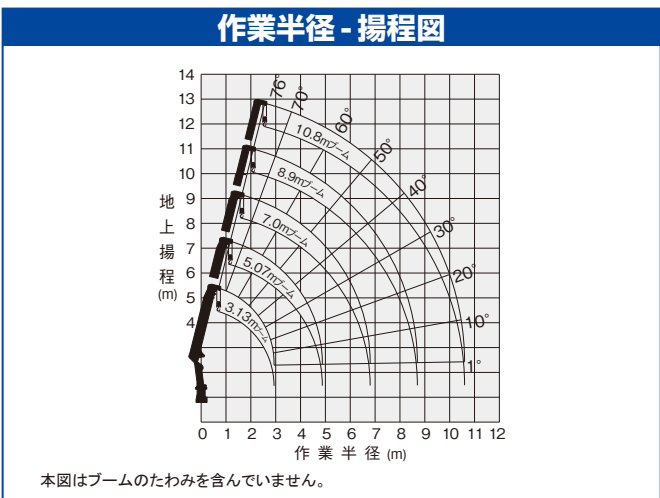


本図はブームのたわみを含んでいません。

ZX295 主要諸元

最大クレーン容量	2.93t×1.5m(4本掛)
最大作業半径	10.6m
最大地上揚程	約11.8m
ブーム長さ	3.13m~10.8m
ブーム伸ばし速度	7.67m/15.5s ※7.67m/18.5s
旋回角度	360°連続
旋回速度	2.5rpm(全縮時) ※←(左と同じ)
ブーム起伏角度	1°~76°
ブーム上げ速度	1°~76°/6s ※1°~76°/7s
フック巻上げ速度	17m/min(4層、4本掛) ※←(左と同じ)
ブーム形式	七角形5段油圧伸縮式(2・3段目順次、4・5段目同時)
ブーム伸縮装置	複動油圧シリンダ直押し式 3本、ワイヤロープ式伸縮装置 1基
ブーム起伏装置	複動油圧シリンダ押し式
旋回装置	油圧モータ駆動ウォーム・平歯車減速式(ボールベアリング支持)、旋回自動ロック付
巻上装置	油圧モータ駆動平歯車減速式、メカニカルブレーキ、ワイヤロープ押しローラ付
ワイヤロープ	径8mm×長さ66m、7×7+6×WS(26)
フック格納方式	フック・イン(ブーム先端フック格納)方式
アウトリガ	複動油圧シリンダ直押し式(手動引出し)、最大張出幅 3.8m、中間張出幅 3.1m・2.4m、最小張出幅 1.72m
リヤアウトリガ	【A性能となる架装車は標準装備】 複動油圧シリンダ直押し式(手動引出し、回転格納式) 最大張出幅 2.4m
油圧ポンプ	ギヤポンプ
作動油タンク容量	24L
操作装置	レバー操作方式/ラジコン操作方式…ラジコン装着機のみ
アクセル方式	オートアクセル(操作レバー連動アクセル機構)及び単独アクセル
安全装置	角度計、巻過防止装置、玉掛けロープはすれ止め、警報ブザー、音声警報、油圧安全弁、油圧シリンダロック装置、水準器、高さ制限装置、緊急停止スイッチ(クレーン本体)、ブームインターロック、ジャッキインターロック、パーキングインターロック、起伏格納忘れ警報、アウトリガ格納忘れ警報、定格荷重制限装置もしくは定格荷重指示装置
その他装置	油温上昇抑制装置、アワーメータ、盗難防止装置、油温計
制御装置	【ラジコン操作時のみの機能】 周速制御、ナビ・モーション機能(水平移動、平行移動)…ナビ仕様のみ

各速度は、無負荷、ポンプ吐出量53L/minの場合の値を示します。
 ※プライム・エコ仕様：プライム・エコモード有効時の各速度は無負荷時、ポンプ吐出量32L/min(旋回・フック巻上げ)およびポンプ吐出量44L/min(ブーム伸ばし・上げ)の時の値です。



定格総荷重表(t) <側方・後方領域>

A性能

3.13m ブーム、5.07m ブーム

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)							
	最大	1.5	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	4.87
	中間(3.1m)	2.93	2.18	1.73	1.43	1.18	0.95	0.78	0.68
	最小	1.58	0.98	0.63	0.48	0.38	0.28	0.23	0.20
クレーン強度定格総荷重		2.93	2.18	1.73	1.43	1.23	1.08	0.93	0.83

7.0m ブーム

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)									
	最大	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.8
	中間(3.1m)	1.88	1.68	1.40	1.18	0.95	0.78	0.63	0.53	0.45	0.35
	最小	1.88	1.63	1.23	0.88	0.68	0.55	0.45	0.38	0.33	0.25
クレーン強度定格総荷重		0.78	0.60	0.45	0.35	0.28	0.23	0.18	0.13	0.10	0.00

8.9m ブーム (前方領域作業禁止)

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)							
	最大	3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	8.7
	中間(3.1m)	1.03	0.90	0.78	0.60	0.45	0.33	0.25	0.23
	最小	1.03	0.83	0.68	0.43	0.33	0.23	0.20	0.18
クレーン強度定格総荷重		1.03	0.95	0.83	0.68	0.58	0.50	0.43	0.40

10.8m ブーム (前方領域作業禁止)

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)									
	最大	4.0	4.5	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	10.6	
	中間(3.1m)	0.68	0.60	0.53	0.43	0.33	0.25	0.20	0.18	0.15	
	最小	0.68	0.55	0.43	0.33	0.23	0.20	0.15	0.13	0.13	
クレーン強度定格総荷重		0.68	0.63	0.58	0.48	0.40	0.35	0.30	0.25	0.23	

C性能

3.13m ブーム、5.07m ブーム

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)							
	最大	1.5	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	4.87
	中間(3.1m)	2.93	2.18	1.73	1.43	1.18	0.95	0.78	0.68
	最小	1.58	0.98	0.63	0.48	0.38	0.28	0.23	0.20
クレーン強度定格総荷重		2.93	2.18	1.73	1.43	1.23	1.08	0.93	0.83

7.0m ブーム

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)									
	最大	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.8
	中間(3.1m)	1.88	1.68	1.40	1.18	0.95	0.78	0.63	0.53	0.45	0.35
	最小	1.88	1.63	1.23	0.88	0.68	0.55	0.45	0.38	0.33	0.25
クレーン強度定格総荷重		0.78	0.60	0.45	0.35	0.28	0.23	0.18	0.13	0.10	0.00

8.9m ブーム (前方領域作業禁止)

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)							
	最大	3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	8.7
	中間(3.1m)	1.03	0.90	0.78	0.60	0.45	0.33	0.25	0.23
	最小	1.03	0.83	0.68	0.43	0.33	0.23	0.20	0.18
クレーン強度定格総荷重		1.03	0.95	0.83	0.68	0.58	0.50	0.43	0.40

10.8m ブーム (前方領域作業禁止)

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)									
	最大	4.0	4.5	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	10.6	
	中間(3.1m)	0.68	0.60	0.53	0.43	0.33	0.25	0.20	0.18	0.15	
	最小	0.68	0.55	0.43	0.33	0.23	0.20	0.15	0.13	0.13	
クレーン強度定格総荷重		0.68	0.63	0.58	0.48	0.40	0.35	0.30	0.25	0.23	

- ### 注記
- 本表は水平堅土上で、本体アウトリガを使用して機械の左右を水平に設置したときの性能であり、つり具等(フック質量 30kg)の質量を含んだ値です。
 - 性能は、車両の積載条件によりクレーン強度定格総荷重から空車時定格総荷重の範囲となります。
 - 本表の作業半径はブームのたわみを含んだ実際の作業半径を示しています。
 - 前方領域では、下記に従い作業してください。
8.9mブーム未満…空車時定格総荷重の1/4(25%)以下で作業してください。
8.9mブーム以上…前方領域での作業は禁止です。
 - 各ブーム長さを少しでも超えたときは、次のブーム長さの性能で作業してください。
 - 7.0mを超えるブーム長さで作業するときは、必ず本体アウトリガを最大張出幅3.8mまたは中間張出幅3.1mまで張り出してください。
 - 8.9mブームとは、4段目ブーム側板の最初のZマークが3段目ブームより半分現れた状態です。
 - 空車時定格総荷重は、架装車により異なります。
表のA性能は標準キャブ・セミロングホイールベース以上
またはワイドキャブ・セミロングホイールベース、
C性能はワイドキャブ・ロングホイールベース以上
の車両に架装した場合を示します。
 - A性能はリヤアウトリガ付、C性能はリヤアウトリガなしの場合です。

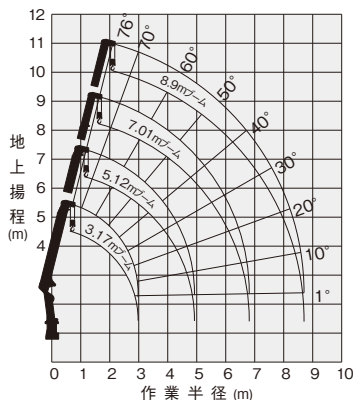
ZX294 主要諸元

最大クレーン容量	2.93t×1.6m(4本掛)
最大作業半径	8.7m
最大地上揚程	約10.0m
ブーム長さ	3.17m~8.9m
ブーム伸ばし速度	5.73m/13s ※5.73m/15.5s
旋回角度	360°連続
旋回速度	2.5rpm(全縮時) ※←(左と同じ)
ブーム起伏角度	1°~76°
ブーム上げ速度	1°~76°/6s ※1°~76°/7s
フック巻上げ速度	17m/min(4層、4本掛) ※←(左と同じ)
ブーム形式	七角形4段油圧伸縮式(2段目順次、3・4段目同時)
ブーム伸縮装置	複動油圧シリンダ直押し式 2本、 ワイヤロープ式伸縮装置 1基
ブーム起伏装置	複動油圧シリンダ押し式
旋回装置	油圧モータ駆動ウォーム・平歯車減速式 (ボールベアリング支持)、旋回自動ロック付
巻上装置	油圧モータ駆動平歯車減速式、メカニカルブレーキ
ワイヤロープ	径8mm×長さ56m、7×7+6×WS(26)
フック格納方式	フック・イン(ブーム先端フック格納)方式
アウトリガ	複動油圧シリンダ直押し式(手動引出し)、 最大張出幅 3.8m、中間張出幅 3.1m・2.4m、 最小張出幅 1.72m
油圧ポンプ	ギャポンプ
作動油タンク容量	24L
操作装置	レバー操作方式/ラジコン操作方式…ラジコン装着機のみ
アクセル方式	オートアクセル(操作レバー連動アクセル機構) 及び単独アクセル
安全装置	角度計、巻過防止装置、玉掛けロープはすれ止め、 警報ブザー、音声警報、油圧安全弁、 油圧シリンダロック装置、水準器、 高さ制限装置、緊急停止スイッチ(クレーン本体)、 ブームインターロック、ジャッキインターロック、 パーキングインターロック、起伏格納忘れ警報、 アウトリガ格納忘れ警報、 定格荷重制限装置もしくは定格荷重指示装置
その他装置	油温上昇抑制装置、アワメータ、盗難防止装置、油温計
制御装置	【ラジコン操作時のみの機能】 周速制御、 ナビ・モーション機能(水平移動、平行移動)…ナビ仕様のみ

各速度は、無負荷、ポンプ吐出量53L/minの場合の値を示します。

※プライム・エコ仕様：プライム・エコモード有効時の各速度は無負荷時、ポンプ吐出量32L/min(旋回・フック巻上げ)およびポンプ吐出量44L/min(ブーム伸ばし・上げ)の時の値です。

作業半径・揚程図



本図はブームのたわみを含んでいません。

定格総荷重表(t) <側方・後方領域>

A性能

3.17m ブーム、5.12m ブーム		作業半径(m)							
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	1.6	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	4.92
	最大	2.93	2.33	1.85	1.43	1.08	0.85	0.68	0.58
	中間(3.1m)	2.93	2.28	1.65	1.15	0.85	0.68	0.55	0.45
	最小	1.58	0.98	0.68	0.48	0.38	0.28	0.25	0.23
クレーン強度定格総荷重		2.93	2.33	1.88	1.50	1.25	1.08	0.93	0.85

7.01m ブーム		作業半径(m)									
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.81
	最大	1.88	1.68	1.35	1.08	0.85	0.68	0.55	0.48	0.43	0.35
	中間(3.1m)	1.88	1.60	1.15	0.85	0.68	0.55	0.43	0.38	0.33	0.28
	最小	0.78	0.58	0.43	0.33	0.28	0.23	0.18	0.15	0.13	0.10
クレーン強度定格総荷重		1.88	1.68	1.43	1.23	1.08	0.93	0.83	0.73	0.65	0.58

8.9m ブーム (前方領域作業禁止)		作業半径(m)							
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	8.7
	最大	1.08	1.08	0.83	0.53	0.43	0.33	0.25	0.23
	中間(3.1m)	1.08	0.83	0.65	0.43	0.33	0.25	0.20	0.18
	クレーン強度定格総荷重	1.08	1.08	0.98	0.78	0.65	0.55	0.48	0.43

C性能

3.17m ブーム、5.12m ブーム		作業半径(m)							
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	1.6	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	4.92
	最大	2.93	2.33	1.88	1.50	1.25	0.98	0.78	0.68
	中間(3.1m)	2.93	2.33	1.73	1.23	0.88	0.68	0.55	0.48
	最小	1.58	0.98	0.68	0.48	0.38	0.30	0.25	0.23
クレーン強度定格総荷重		2.93	2.33	1.88	1.50	1.25	1.08	0.93	0.85

7.01m ブーム		作業半径(m)									
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.81
	最大	1.88	1.68	1.40	1.18	0.95	0.78	0.65	0.55	0.48	0.40
	中間(3.1m)	1.88	1.63	1.23	0.88	0.68	0.55	0.45	0.40	0.35	0.30
	最小	0.78	0.60	0.45	0.35	0.28	0.23	0.18	0.15	0.13	0.10
クレーン強度定格総荷重		1.88	1.68	1.43	1.23	1.08	0.93	0.83	0.73	0.65	0.58

8.9m ブーム (前方領域作業禁止)		作業半径(m)							
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	8.7
	最大	1.08	1.08	0.90	0.60	0.48	0.38	0.30	0.25
	中間(3.1m)	1.08	0.85	0.68	0.43	0.35	0.28	0.23	0.20
	クレーン強度定格総荷重	1.08	1.08	0.98	0.78	0.65	0.55	0.48	0.43

注記

- 本表は水平堅土上で、本体アウトリガを使用して機械の左右を水平に設置したときの性能であり、つり具等(フック質量 30kg)の質量を含んだ値です。
- 性能は、車両の積載条件によりクレーン強度定格総荷重から空車時定格総荷重の範囲となります。
- 本表の作業半径はブームのたわみを含んだ実際の作業半径を示しています。
- 前方領域では、下記に従い作業してください。
8.9mブーム以外…空車時定格総荷重の1/4(25%)以下で作業してください。
8.9mブーム…前方領域での作業は禁止です。
- 各ブーム長さを超えてきたときは、次のブーム長さの性能で作業してください。
- 7.01mを超えるブーム長さで作業するときは、必ず本体アウトリガを最大張出幅3.8mまたは中間張出幅3.1mまで張り出してください。
- 7.01mブームとは、3段目ブーム側板の最初のLマークが2段目ブームより半分現れた状態です。
- 空車時定格総荷重は、架装車により異なります。
表のA性能は標準キャブ・セミロングホイールベース以上
またはワイドキャブ・セミロングホイールベース、
C性能はワイドキャブ・ロングホイールベース以上の
車両に架装した場合を示します。

ZX293 主要諸元

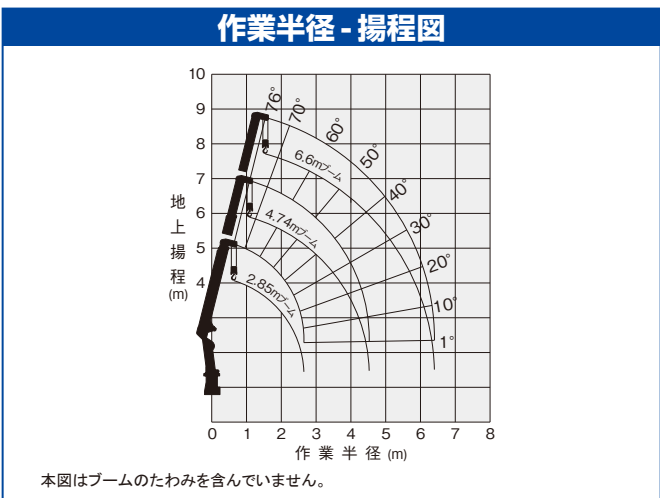
最大クレーン容量	2.93t×1.6m(4本掛)
最大作業半径	6.4m
最大地上揚程	約7.8m
ブーム長さ	2.85m~6.6m
ブーム伸ばし速度	3.75m/10.5s ※3.75m/13s
旋回角度	360°連続
旋回速度	2.5rpm(全縮時) ※←(左と同じ)
ブーム起伏角度	1°~76°
ブーム上げ速度	1°~76°/6s ※1°~76°/7s
フック巻上げ速度	17m/min(4層、4本掛) ※←(左と同じ)
ブーム形式	七角形3段油圧順次伸縮式
ブーム伸縮装置	複動油圧シリンダ直押し 2本
ブーム起伏装置	複動油圧シリンダ押し式
旋回装置	油圧モータ駆動ウォーム・平歯車減速式 (ボールベアリング支持)、旋回自動ロック付
巻上装置	油圧モータ駆動平歯車減速式、メカニカルブレーキ
ワイヤロープ	径8mm×長さ45m、7×7+6×WS(26)
フック格納方式	フック・イン(ブーム先端フック格納)方式
アウトリガ	複動油圧シリンダ直押し(手動引出し)、 最大張出幅 3.8m、中間張出幅 3.1m・2.4m、 最小張出幅 1.72m
油圧ポンプ	ギャボン
作動油タンク容量	24L
操作装置	レバー操作方式/ラジコン操作方式...ラジコン装着機のみ
アクセル方式	オートアクセル(操作レバー連動アクセル機構) 及び単独アクセル
安全装置	角度計、巻過防止装置、玉掛けロープはすれ止め、 警報ブザー、音声警報、油圧安全弁、 油圧シリンダロック装置、水準器、 高さ制限装置、緊急停止スイッチ(クレーン本体)、 ブームインターロック、ジャッキインターロック、 パーキングインターロック、起伏格納忘れ警報、 アウトリガ格納忘れ警報、 定格荷重制限装置もしくは定格荷重指示装置
その他装置	油温上昇抑制装置、アワメータ、盗難防止装置、油温計
制御装置	【ラジコン操作時のみの機能】 周速制御、 ナビ・モーション機能(水平移動、平行移動)...ナビ仕様のみ

各速度は、無負荷、ポンプ吐出量53L/minの場合の値を示します。
 ※プライム・エコ仕様：プライム・エコモード有効時の各速度は無負荷時、
 ポンプ吐出量32L/min(旋回・フック巻上げ)および
 ポンプ吐出量44L/min(ブーム伸ばし・上げ)の時の値です。

定格総荷重表(t) <側方・後方領域>

■ A性能													
2.85m ブーム、4.74m ブーム													
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)											
	最大	1.6	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.54					
	中間(3.1m)	2.93	2.33	1.85	1.45	1.10	0.88	0.70					
	最小	1.58	0.98	0.68	0.48	0.38	0.33	0.28					
クレーン強度定格総荷重		2.93	2.33	1.88	1.50	1.25	1.08	0.98					
■ C性能													
2.85m ブーム、4.74m ブーム													
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)											
	最大	1.6	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.4	
	中間(3.1m)	2.93	2.33	1.88	1.50	1.25	1.03	0.83	0.50	0.43	0.38	0.35	
	最小	1.58	0.98	0.68	0.48	0.38	0.33	0.28	0.23	0.18	0.16	0.15	
クレーン強度定格総荷重		2.93	2.33	1.88	1.50	1.25	1.08	0.98	0.90	0.80	0.73	0.68	
6.6m ブーム													
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)											
	最大	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.4		
	中間(3.1m)	1.88	1.68	1.38	1.10	0.88	0.70	0.58	0.50	0.43	0.38	0.35	
	最小	0.83	0.68	0.48	0.38	0.33	0.28	0.23	0.18	0.16	0.15		
クレーン強度定格総荷重		1.88	1.68	1.43	1.23	1.08	0.98	0.90	0.80	0.73	0.68		

- 注記**
- 本表は水平堅土上で、本体アウトリガを使用して機械の左右を水平に設置したときの性能であり、つり具等(フック質量 30kg)の質量を含んだ値です。
 - 性能は、車両の積載条件によりクレーン強度定格総荷重から空車時定格総荷重の範囲となります。
 - 本表の作業半径はブームのたわみを含んだ実際の作業半径を示しています。
 - 前方領域では、空車時定格総荷重の1/4(25%)以下で作業してください。
 - 各ブーム長さも少しでも超えたときは、次のブーム長さの性能で作業してください。
 - 空車時定格総荷重は、架装車により異なります。
 表のA性能は標準キャブ・セミロングホイールベース以上
 またはワイドキャブ・セミロングホイールベース、
 C性能はワイドキャブ・ロングホイールベース以上
 の車両に架装した場合を示します。



架装対象車:小型トラック架装用

ZX295SL 主要諸元

最大クレーン容量	2.93t×1.5m(4本掛)
最大作業半径	10.6m
最大地上揚程	約11.8m
ブーム長さ	3.13m~10.8m
ブーム伸ばし速度	7.67m/15.5s ※7.67m/18.5s
旋回角度	360°連続
旋回速度	2.5rpm(全縮時) ※←(左と同じ)
ブーム起伏角度	1°~76°
ブーム上げ速度	1°~76°/6s ※1°~76°/7s
フック巻上げ速度	17m/min(4層、4本掛) ※←(左と同じ)
ブーム形式	七角形5段油圧伸縮式(2・3段目順次、4・5段目同時)
ブーム伸縮装置	複動油圧シリンダ直押し式 3本、ワイヤロープ式伸縮装置 1基
ブーム起伏装置	複動油圧シリンダ押し式
旋回装置	油圧モータ駆動ウォーム・平歯車減速式(ボールベアリング支持)、旋回自動ロック付
巻上装置	油圧モータ駆動平歯車減速式、メカニカルブレーキ、ワイヤロープ押しローラ付
ワイヤロープ	径8mm×長さ66m、7×7+6×WS(26)
フック格納方式	フック・イン(ブーム先端フック格納)方式
アウトリガ	複動油圧シリンダ直押し式(手動引出し)、最大張出幅 3.4m、中間張出幅 2.9m・2.4m、最小張出幅 1.83m、ジャッキストローク 930mm
油圧ポンプ	ギヤポンプ
作動油タンク容量	24L
操作装置	レバー操作方式/ラジコン操作方式…ラジコン装着機のみ
アクセル方式	オートアクセル(操作レバー連動アクセル機構)及び単独アクセル
安全装置	角度計、巻過防止装置、玉掛けロープはすれ止め、警報ブザー、音声警報、油圧安全弁、油圧シリンダロック装置、水準器、高さ制限装置、緊急停止スイッチ(クレーン本体)、ブームインターロック、ジャッキインターロック、パーキングインターロック、起伏格納忘れ警報、アウトリガ格納忘れ警報、定格荷重制限装置もしくは定格荷重指示装置
その他装置	油温上昇抑制装置、アワーメータ、盗難防止装置、油温計
制御装置	【ラジコン操作時のみの機能】 周速制御、ナビ・モーション機能(水平移動、平行移動)…ナビ仕様のみ

定格総荷重表(t) <側方・後方領域>

C性能

3.13m ブーム、5.07m ブーム		作業半径(m)							
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	1.5	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	4.87
	最大	2.93	2.18	1.73	1.33	0.98	0.78	0.63	0.58
	中間(2.9m)	2.93	2.13	1.60	1.13	0.83	0.63	0.50	0.45
	最小	1.58	0.98	0.63	0.48	0.33	0.28	0.23	0.18
クレーン強度定格総荷重		2.93	2.18	1.73	1.43	1.23	1.08	0.93	0.83

7.0m ブーム		作業半径(m)									
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.8
	最大	1.88	1.63	1.28	0.98	0.78	0.63	0.50	0.43	0.38	0.33
	中間(2.9m)	1.83	1.53	1.08	0.83	0.63	0.50	0.40	0.33	0.28	0.23
	最小	0.78	0.60	0.45	0.33	0.23	0.18	0.15	0.13	0.10	0.00
クレーン強度定格総荷重		1.88	1.68	1.43	1.18	1.03	0.88	0.78	0.68	0.63	0.53

8.9m ブーム (前方領域作業禁止)		作業半径(m)							
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	8.7
	最大	1.03	0.88	0.73	0.48	0.38	0.30	0.25	0.23
	中間(2.9m)	0.98	0.78	0.63	0.38	0.28	0.20	0.16	0.15
クレーン強度定格総荷重		1.03	0.95	0.83	0.68	0.58	0.50	0.43	0.40

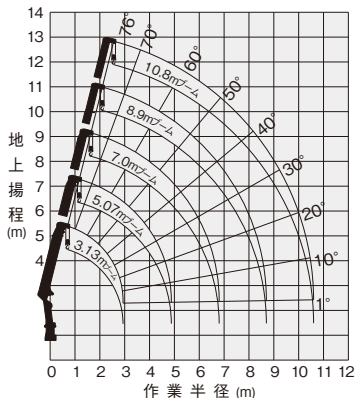
10.8m ブーム (前方領域作業禁止)		作業半径(m)								
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	4.0	4.5	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	10.6
	最大	0.63	0.55	0.48	0.38	0.30	0.25	0.20	0.18	0.15
	中間(2.9m)	0.48	0.43	0.38	0.28	0.20	0.16	0.13	0.12	0.10
クレーン強度定格総荷重		0.68	0.63	0.58	0.48	0.40	0.35	0.30	0.25	0.23

注記

1. 本表は水平堅土上で、本体アウトリガを使用して機械の左右を水平に設置したときの性能であり、つり具等(フック質量 30kg)の質量を含んだ値です。
2. 性能は、車両の積載条件によりクレーン強度定格総荷重から空車時定格総荷重の範囲となります。
3. 本表の作業半径はブームのたわみを含んだ実際の作業半径を示しています。
4. 前方領域では、下記に従い作業してください。
8.9mブーム未満…空車時定格総荷重の1/4(25%)以下で作業してください。
8.9mブーム以上…前方領域での作業は禁止です。
5. 各ブーム長さを少しでも超えたときは、次のブーム長さの性能で作業してください。
6. 7.0mを超えるブーム長さで作業するときは、必ず本体アウトリガを最大張出幅3.4mまたは中間張出幅2.9mまで張り出してください。
7. 8.9mブームとは、4段目ブーム側板の最初の△マークが3段目ブームより半分現れた状態です。
8. 車体傾斜時のクレーン作業は禁止します。
9. 車体傾斜はアウトリガを引き出さずに行ってください。
10. 空車時定格総荷重は、架装車により異なります。
C性能はワイドキャブ・ロングホイールベース以上の車両に架装した場合を示します。

各速度は、無負荷、ポンプ吐出量53L/minの場合の値を示します。
※プライム・エコ仕様：プライム・エコモード有効時の各速度は無負荷時、ポンプ吐出量32L/min(旋回・フック巻上げ)およびポンプ吐出量44L/min(ブーム伸ばし・上げ)の時の値です。

作業半径・揚程図



本図はブームのたわみを含んでいません。

ZX294SL 主要諸元

最大クレーン容量	2.93t×1.6m(4本掛)
最大作業半径	8.7m
最大地上揚程	約10.0m
ブーム長さ	3.17m~8.9m
ブーム伸ばし速度	5.73m/13s ※5.73m/15.5s
旋回角度	360°連続
旋回速度	2.5rpm(全縮時) ※←(左と同じ)
ブーム起伏角度	1°~76°
ブーム上げ速度	1°~76°/6s ※1°~76°/7s
フック巻上げ速度	17m/min(4層、4本掛) ※←(左と同じ)
ブーム形式	七角形4段油圧伸縮式(2段目順次、3・4段目同時)
ブーム伸縮装置	複動油圧シリンダ直押し式 2本、 ワイヤロープ式伸縮装置 1基
ブーム起伏装置	複動油圧シリンダ押し式
旋回装置	油圧モータ駆動ウォーム・平歯車減速式 (ボールベアリング支持)、旋回自動ロック付
巻上装置	油圧モータ駆動平歯車減速式、メカニカルブレーキ
ワイヤロープ	径8mm×長さ56m、7×7+6×WS(26)
フック格納方式	フック・イン(ブーム先端フック格納)方式
アウトリガ	複動油圧シリンダ直押し式(手動引出し)、 最大張出幅 3.4m、中間張出幅 2.9m×2.4m、 最小張出幅 1.83m、ジャッキストローク 930mm
油圧ポンプ	ギヤポンプ
作動油タンク容量	24L
操作装置	レバー操作方式/ラジコン操作方式…ラジコン装着機のみ
アクセル方式	オートアクセル(操作レバー連動アクセル機構) 及び単独アクセル
安全装置	角度計、巻過防止装置、玉掛けロープはすれ止め、 警報ブザー、音声警報、油圧安全弁、 油圧シリンダロック装置、水準器、 高さ制限装置、緊急停止スイッチ(クレーン本体)、 ブームインターロック、ジャッキインターロック、 パーキングインターロック、起伏格納忘れ警報、 アウトリガ格納忘れ警報、 定格荷重制限装置もしくは定格荷重指示装置
その他装置	油温上昇抑制装置、アワメータ、盗難防止装置、油温計
制御装置	【ラジコン操作時のみの機能】 周速制御、 ナビ・モーション機能(水平移動、平行移動)…ナビ仕様のみ

定格総荷重表(t) <側方・後方領域>

C性能

		3.17m ブーム、5.12m ブーム							
		作業半径(m)							
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	1.6	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	4.92
	最大	2.93	2.33	1.83	1.43	1.08	0.88	0.73	0.63
	中間(2.9m)	2.93	2.28	1.65	1.18	0.83	0.63	0.53	0.48
	最小	1.58	0.98	0.68	0.48	0.38	0.28	0.25	0.23
クレーン強度定格総荷重		2.93	2.33	1.88	1.50	1.25	1.08	0.93	0.85

		7.01m ブーム									
		作業半径(m)									
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.81
	最大	1.88	1.63	1.33	1.08	0.88	0.73	0.60	0.53	0.48	0.40
	中間(2.9m)	1.88	1.60	1.18	0.83	0.63	0.53	0.45	0.40	0.35	0.30
	最小	0.78	0.60	0.45	0.35	0.28	0.23	0.18	0.15	0.13	0.10
クレーン強度定格総荷重		1.88	1.68	1.43	1.23	1.08	0.93	0.83	0.73	0.65	0.58

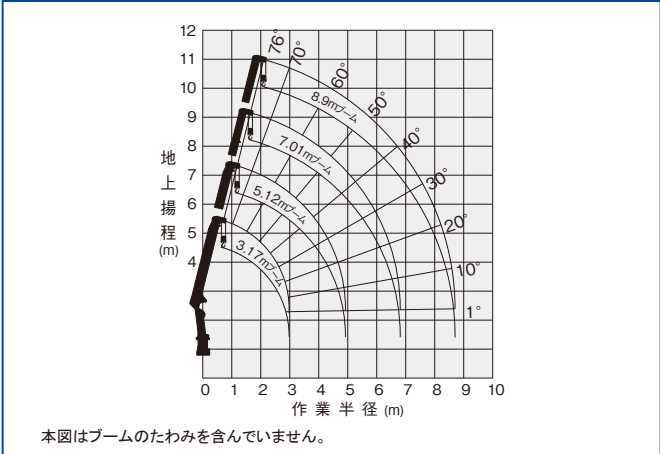
		8.9m ブーム (前方領域作業禁止)							
		作業半径(m)							
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	8.7
	最大	1.08	1.08	0.88	0.58	0.48	0.38	0.28	0.25
	中間(2.9m)	1.08	0.83	0.63	0.45	0.35	0.28	0.23	0.20
クレーン強度定格総荷重		1.08	1.08	0.98	0.78	0.65	0.55	0.48	0.43

注記

1. 本表は水平堅土上で、本体アウトリガを使用して機械の左右を水平に設置したときの性能であり、つり具等(フック質量 30kg)の質量を含んだ値です。
2. 性能は、車両の積載条件によりクレーン強度定格総荷重から空車時定格総荷重の範囲となります。
3. 本表の作業半径はブームのたわみを含んだ実際の作業半径を示しています。
4. 前方領域では、下記に従い作業してください。
8.9mブーム以外…空車時定格総荷重の1/4(25%)以下で作業してください。
8.9mブーム……前方領域での作業は禁止です。
5. 各ブーム長さを少しでも超えたときは、次のブーム長さの性能で作業してください。
6. 7.01mを超えるブーム長さで作業するときは、必ず本体アウトリガを最大張出幅3.4mまたは中間張出幅2.9mまで張り出してください。
7. 7.01mブームとは、3段目ブーム側板の最初の∟マークが2段目ブームより半分現れた状態です。
8. 車体傾斜時のクレーン作業は禁止します。
9. 車体傾斜はアウトリガを引き出さずに行ってください。
10. 空車時定格総荷重は、架装車により異なります。
表のC性能はワイドキャブロングホイールベース以上の車両に架装した場合を示します。

各速度は、無負荷、ポンプ吐出量53L/minの場合の値を示します。
 ※プライム・エコ仕様：プライム・エコモード有効時の各速度は無負荷時、
 ポンプ吐出量32L/min(旋回・フック巻上げ)および
 ポンプ吐出量44L/min(ブーム伸ばし・上げ)の時の値です。

作業半径・揚程図



架装対象車:小型トラック架装用

ZX293SL 主要諸元

最大クレーン容量	2.93t×1.6m(4本掛)
最大作業半径	6.4m
最大地上揚程	約7.8m
ブーム長さ	2.85m~6.6m
ブーム伸ばし速度	3.75m/10.5s ※3.75m/13s
旋回角度	360°連続
旋回速度	2.5rpm(全縮時) ※←(左と同じ)
ブーム起伏角度	1°~76°
ブーム上げ速度	1°~76°/6s ※1°~76°/7s
フック巻上げ速度	17m/min(4層、4本掛) ※←(左と同じ)
ブーム形式	七角形3段油圧順次伸縮式
ブーム伸縮装置	複動油圧シリンダ直押し式 2本
ブーム起伏装置	複動油圧シリンダ押し式
旋回装置	油圧モータ駆動ウォーム・平歯車減速式 (ボールベアリング支持)・旋回自動ロック付
巻上装置	油圧モータ駆動平歯車減速式、メカニカルブレーキ
ワイロープ	径8mm×長さ45m、7×7+6×WS(26)
フック格納方式	フック・イン(ブーム先端フック格納)方式
アウトリガ	複動油圧シリンダ直押し式(手動引出し)、 最大張出幅 3.4m、中間張出幅 2.9m・2.4m、 最小張出幅 1.83m、ジャッキストローク 930mm
油圧ポンプ	ギヤポンプ
作動油タンク容量	24L
操作装置	レバー操作方式/ラジコン操作方式…ラジコン装着機のみ
アクセル方式	オートアクセル(操作レバー連動アクセル機構) 及び単独アクセル
安全装置	角度計、巻過防止装置、玉掛けロープはすれ止め、 警報ブザー、音声警報、油圧安全弁、 油圧シリンダロック装置、水準器、 高さ制限装置、緊急停止スイッチ(クレーン本体)、 ブームインターロック、ジャッキインターロック、 パーキングインターロック、起伏格納忘れ警報、 アウトリガ格納忘れ警報、 定格荷重制限装置もしくは定格荷重指示装置
その他装置	油温上昇抑制装置、アワメータ、盗難防止装置、油温計
制御装置	【ラジコン操作時のみの機能】 周速制御、 ナビ・モーション機能(水平移動、平行移動)…ナビ仕様のみ

各速度は、無負荷、ポンプ吐出量53L/minの場合の値を示します。

※プライム・エコ仕様：プライム・エコモード有効時の各速度は無負荷時、
ポンプ吐出量32L/min(旋回・フック巻上げ) および
ポンプ吐出量44L/min(ブーム伸ばし・上げ)の時の値です。

定格総荷重表(t)

<側方・後方領域>

■C性能

2.85m ブーム、4.74m ブーム

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)							
		1.6	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.54	
最大	2.93	2.33	1.83	1.43	1.13	0.93	0.78		
	中間(2.9m)	2.93	2.28	1.65	1.18	0.88	0.68	0.58	
	最小	1.58	0.98	0.68	0.48	0.38	0.33	0.28	
クレーン強度定格総荷重		2.93	2.33	1.88	1.50	1.25	1.08	0.98	

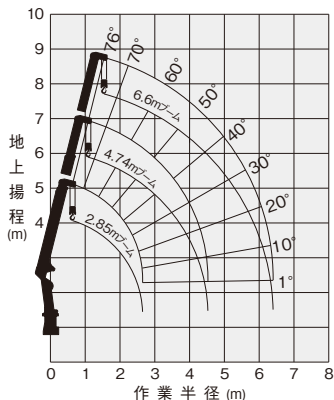
6.6m ブーム

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)										
		2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.4	
最大	1.88	1.63	1.33	1.08	0.88	0.73	0.60	0.53	0.50	0.48		
	中間(2.9m)	1.88	1.60	1.18	0.88	0.68	0.58	0.48	0.40	0.35	0.33	
	最小	0.83	0.68	0.48	0.38	0.33	0.28	0.23	0.20	0.18	0.16	
クレーン強度定格総荷重		1.88	1.68	1.43	1.23	1.08	0.98	0.90	0.80	0.73	0.68	

■注記

1. 本表は水平堅土上で、本体アウトリガを使用して機械の左右を水平に設置したときの性能であり、つり具等(フック質量 30kg)の質量を含んだ値です。
2. 性能は、車両の積載条件によりクレーン強度定格総荷重から空車時定格総荷重の範囲となります。
3. 本表の作業半径はブームのたわみを含んだ実際の作業半径を示しています。
4. 前方領域では、空車時定格総荷重の1/4(25%)以下で作業してください。
5. 各ブーム長さを少しでも超えたときは、次のブーム長さの性能で作業してください。
6. 車体傾斜時のクレーン作業は禁止します。
7. 車体傾斜はアウトリガを引き出さずに行ってください。
8. 空車時定格総荷重は、架装車により異なります。
表のC性能はワイドキャブ・ロングホイールベース以上の車両に架装した場合を示します。

作業半径 - 揚程図



本図はブームのたわみを含んでいません。

ZX266 主要諸元

最大クレーン容量	2.63t×1.5m(4本掛)
最大作業半径	12.6m
最大地上揚程	約13.8m
ブーム長さ	3.23m~12.8m
ブーム伸ばし速度	9.57m/17s ※9.57m/20.5s
旋回角度	360°連続
旋回速度	2.5rpm(全縮時) ※←(左と同じ)
ブーム起伏角度	1°~76°
ブーム上げ速度	1°~76°/6s ※1°~76°/7s
フック巻上げ速度	17m/min(4層、4本掛) ※←(左と同じ)
ブーム形式	七角形6段油圧伸縮式(2・3段目順次、4・5・6段目同時)
ブーム伸縮装置	複動油圧シリンダ直押し 3本、ワイヤロープ式伸縮装置 2基
ブーム起伏装置	複動油圧シリンダ押し式
旋回装置	油圧モータ駆動ウォーム・平歯車減速式(ポールベアリング支持)、旋回自動ロック付
巻上装置	油圧モータ駆動平歯車減速式、メカニカルブレーキ、ワイヤロープ押しローラ付
ワイヤロープ	径8mm×長さ75m、7×7+6×WS(26)
フック格納方式	フック・イン(ブーム先端フック格納)方式
アウトリガ	複動油圧シリンダ直押し(手動引出し)、最大張出幅 3.0m、中間張出幅 2.4m、最小張出幅 1.72m
リヤアウトリガ	複動油圧シリンダ直押し(手動引出し、回転格納式)最大張出幅 2.4m
油圧ポンプ	ギャポンプ
作動油タンク容量	24L
操作装置	レバー操作方式/ラジコン操作方式…ラジコン装着機のみ
アクセル方式	オートアクセル(操作レバー連動アクセル機構)及び単独アクセル
安全装置	角度計、巻過防止装置、玉掛けロープはずれ止め、警報ブザー、音声警報、油圧安全弁、油圧シリンダロック装置、水準器、高さ制限装置、緊急停止スイッチ(クレーン本体)、ブームインターロック、ジャッキインターロック、パーキングインターロック、起伏格納忘れ警報、アウトリガ格納忘れ警報、定格荷重制限装置もしくは定格荷重指示装置
その他装置	油温上昇抑制装置、アワメータ、盗難防止装置、油温計
制御装置	【ラジコン操作時のみの機能】 周速制御、ナビ・モーション機能(水平移動、平行移動)…ナビ仕様のみ

各速度は、無負荷、ポンプ吐出量53L/minの場合の値を示します。

※プライム・エコ仕様：プライム・エコモード有効時の各速度は無負荷時、ポンプ吐出量32L/min(旋回・フック巻上げ)およびポンプ吐出量44L/min(ブーム伸ばし・上げ)の時の値です。

定格総荷重表(t) <側方・後方領域>

C性能

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)							
		1.5	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.97
	最大	2.63	2.23	1.98	1.53	1.23	1.03	0.88	0.63
	中間(2.4m)	2.13	1.78	1.58	1.28	1.03	0.83	0.68	0.48
	最小	1.58	1.28	1.13	0.73	0.53	0.38	0.28	0.18
	クレーン強度定格総荷重	2.63	2.28	2.03	1.58	1.28	1.05	0.88	0.65

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)							
		3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.9
	最大	1.23	1.03	0.88	0.73	0.60	0.53	0.48	0.40
	中間(2.4m)	1.03	0.83	0.68	0.55	0.45	0.38	0.33	0.28
	最小	0.38	0.30	0.23	0.18	0.15	0.12	0.10	0.00
	クレーン強度定格総荷重	1.28	1.05	0.88	0.75	0.63	0.58	0.50	0.40

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)						
		4.0	4.5	5.0	6.0	7.0	8.0	8.8
	最大	0.73	0.60	0.53	0.43	0.35	0.30	0.28
	中間(2.4m)	0.68	0.53	0.43	0.33	0.25	0.20	0.18
	クレーン強度定格総荷重	0.83	0.73	0.63	0.50	0.38	0.33	0.28

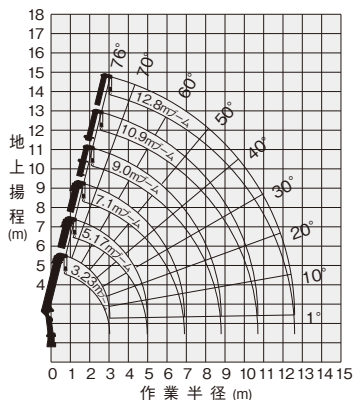
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)							
		4.5	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	10.7
	最大	0.58	0.50	0.40	0.33	0.28	0.23	0.18	0.15
	中間(2.4m)	0.53	0.43	0.33	0.25	0.20	0.15	0.13	0.13
	クレーン強度定格総荷重	0.63	0.58	0.48	0.40	0.35	0.30	0.25	0.22

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)						
		6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	11.0	12.6
	最大	0.25	0.22	0.20	0.18	0.16	0.14	0.12
	中間(2.4m)	0.23	0.18	0.15	0.13	0.10	0.10	0.00
	クレーン強度定格総荷重	0.25	0.22	0.20	0.18	0.16	0.14	0.12

注記

- 本表は水平堅土上で、本体アウトリガとリヤアウトリガを使用して機械の左右を水平に設置したときの性能であり、つり具等(フック質量 30kg)の質量を含んだ値です。
- 性能は、車両の積載条件によりクレーン強度定格総荷重から空車時定格総荷重の範囲となります。
- 本表の作業半径はブームのたわみを含んだ実際の作業半径を示しています。
- 前方領域では、下記に従い作業してください。
9.0mブーム未満…空車時定格総荷重の1/4(25%)以下で作業してください。
9.0mブーム以上…前方領域での作業は禁止です。
- 各ブーム長さを少しでも超えたときは、次のブーム長さの性能で作業してください。
- 7.1mを超えるブーム長さで作業するときは、必ず本体アウトリガを最大張出幅3.0mまたは中間張出幅2.4mまで、リヤアウトリガを最大に張り出してください。
- 9.0mブームとは、4段目ブーム側板の最初のマークが3段目ブームより半分現れた状態です。
- 10.9mブームとは、4段目ブーム側板の2番目のマークが3段目ブームより半分現れた状態です。
- 空車時定格総荷重は、架装車により異なります。
表のC性能はワイドキャブ・ロングホイールベース以上の車両に架装した場合を示します。

作業半径 - 揚程図



本図はブームのたわみを含んでいません。

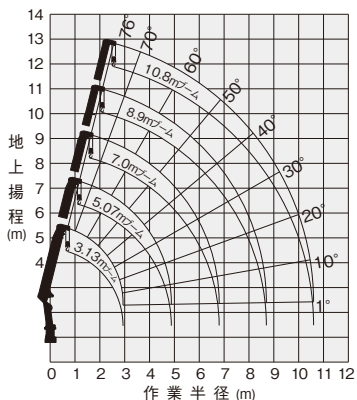
ZX265 主要諸元

最大クレーン容量	2.63t×1.5m(4本掛)
最大作業半径	10.6m
最大地上揚程	約11.8m
ブーム長さ	3.13m~10.8m
ブーム伸ばし速度	7.67m/15.5s ※7.67m/18.5s
旋回角度	360°連続
旋回速度	2.5rpm(全縮時) ※←(左と同じ)
ブーム起伏角度	1°~76°
ブーム上げ速度	1°~76°/6s ※1°~76°/7s
フック巻上げ速度	17m/min(4層、4本掛) ※←(左と同じ)
ブーム形式	七角形5段油圧伸縮式(2・3段目順次、4・5段目同時)
ブーム伸縮装置	複動油圧シリンダ直押し 3本、ワイヤロープ式伸縮装置 1基
ブーム起伏装置	複動油圧シリンダ押し式
旋回装置	油圧モータ駆動ウォーム・平歯車減速式(ボールベアリング支持)、旋回自動ロック付
巻上装置	油圧モータ駆動平歯車減速式、メカニカルブレーキ、ワイヤロープ押しローラ付
ワイヤロープ	径8mm×長さ66m、7×7+6×WS(26)
フック格納方式	フック・イン(ブーム先端フック格納)方式
アウトリガ	複動油圧シリンダ直押し(手動引出し)、最大張出幅 3.0m、中間張出幅 2.4m、最小張出幅 1.72m
リヤアウトリガ	【A性能となる架装車は標準装備】 複動油圧シリンダ直押し(手動引出し、回転格納式) 最大張出幅 2.4 m
油圧ポンプ	ギヤポンプ
作動油タンク容量	24L
操作装置	レバー操作方式/ラジコン操作方式…ラジコン装着機のみ
アクセル方式	オートアクセル(操作レバー連動アクセル機構)及び単独アクセル
安全装置	角度計、巻過防止装置、玉掛けロープはすれ止め、警報ブザー、音声警報、油圧安全弁、油圧シリンダロック装置、水準器、高さ制限装置、緊急停止スイッチ(クレーン本体)、ブームインターロック、ジャッキインターロック、パーキングインターロック、起伏格納忘れ警報、アウトリガ格納忘れ警報、定格荷重制限装置もしくは定格荷重指示装置
その他装置	油温上昇抑制装置、アワメータ、盗難防止装置、油温計
制御装置	【ラジコン操作時のみの機能】 周速制御、ナビ・モーション機能(水平移動、平行移動)…ナビ仕様のみの

各速度は、無負荷、ポンプ吐出量53L/minの場合の値を示します。

※プライム・エコ仕様：プライム・エコモード有効時の各速度は無負荷時、ポンプ吐出量32L/min(旋回・フック巻上げ)およびポンプ吐出量44L/min(ブーム伸ばし・上げ)の時の値です。

作業半径・揚程図



本図はブームのたわみを含んでいません。

定格総荷重表(t)

<側方・後方領域>

A性能

3.13m ブーム、5.07m ブーム

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)							
		1.5	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.87
最大		2.63	2.23	2.03	1.53	1.13	0.83	0.63	0.48
中間(2.4m)		2.63	2.08	1.73	1.13	0.80	0.63	0.48	0.35
最小		1.58	1.13	0.88	0.58	0.43	0.33	0.23	0.15
クレーン強度定格総荷重		2.63	2.33	2.08	1.63	1.30	1.08	0.90	0.70

7.0m ブーム

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)									
		2.8	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.8	
最大		1.23	1.08	0.83	0.63	0.50	0.40	0.35	0.30	0.25	
中間(2.4m)		0.93	0.80	0.63	0.48	0.38	0.33	0.28	0.23	0.18	
最小		0.43	0.38	0.28	0.20	0.15	0.12	0.10	0.00	0.00	
クレーン強度定格総荷重		1.43	1.33	1.10	0.93	0.80	0.70	0.60	0.55	0.45	

8.9m ブーム (前方領域作業禁止)

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)						
		3.7	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	8.7
最大		0.68	0.58	0.40	0.30	0.23	0.20	0.18
中間(2.4m)		0.48	0.43	0.33	0.23	0.15	0.10	0.00
クレーン強度定格総荷重		0.83	0.83	0.68	0.53	0.40	0.38	0.33

10.8m ブーム (前方領域作業禁止)

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)									
		4.5	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	10.6		
最大		0.48	0.40	0.30	0.23	0.18	0.15	0.13	0.13		
中間(2.4m)		0.38	0.33	0.23	0.15	0.10	0.00	0.00	0.00		
クレーン強度定格総荷重		0.63	0.58	0.48	0.40	0.35	0.30	0.25	0.23		

C性能

3.13m ブーム、5.07m ブーム

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)							
		1.5	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.87
最大		2.63	2.23	2.03	1.53	1.13	0.83	0.63	0.48
中間(2.4m)		2.63	2.08	1.73	1.13	0.80	0.63	0.48	0.35
最小		1.58	1.13	0.88	0.58	0.43	0.33	0.23	0.15
クレーン強度定格総荷重		2.63	2.33	2.08	1.63	1.30	1.08	0.90	0.70

7.0m ブーム

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)									
		2.8	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.8	
最大		1.23	1.08	0.83	0.63	0.50	0.40	0.35	0.30	0.25	
中間(2.4m)		0.93	0.80	0.63	0.48	0.38	0.33	0.28	0.23	0.18	
最小		0.43	0.38	0.28	0.20	0.15	0.12	0.10	0.00	0.00	
クレーン強度定格総荷重		1.43	1.33	1.10	0.93	0.80	0.70	0.60	0.55	0.45	

8.9m ブーム (前方領域作業禁止)

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)						
		3.7	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	8.7
最大		0.68	0.58	0.40	0.30	0.23	0.20	0.18
中間(2.4m)		0.48	0.43	0.33	0.23	0.15	0.10	0.00
クレーン強度定格総荷重		0.83	0.83	0.68	0.53	0.40	0.38	0.33

10.8m ブーム (前方領域作業禁止)

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)									
		4.5	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	10.6		
最大		0.48	0.40	0.30	0.23	0.18	0.15	0.13	0.13		
中間(2.4m)		0.38	0.33	0.23	0.15	0.10	0.00	0.00	0.00		
クレーン強度定格総荷重		0.63	0.58	0.48	0.40	0.35	0.30	0.25	0.23		

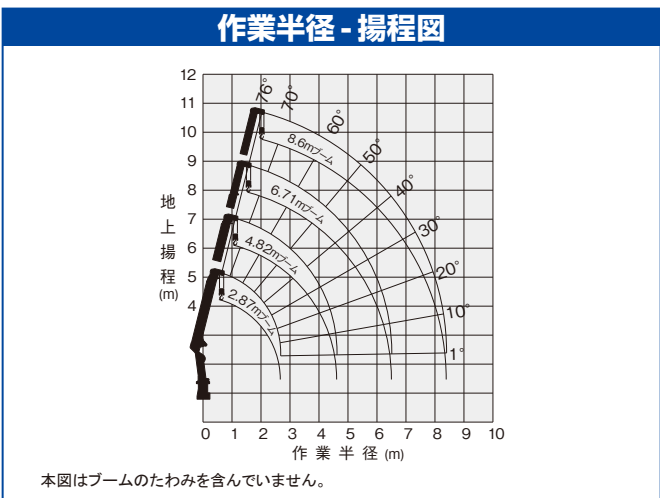
注記

- 本表は水平堅土上で、本体アウトリガを使用して機械の左右を水平に設置したときの性能であり、つり具等(フック質量 30kg)の質量を含んだ値です。
- 性能は、車両の積載条件によりクレーン強度定格総荷重から空車時定格総荷重の範囲となります。
- 本表の作業半径はブームのたわみを含んだ実際の作業半径を示しています。
- 前方領域では、下記に従い作業してください。
8.9mブーム未満…空車時定格総荷重の1/4(25%)以下で作業してください。
8.9mブーム以上…前方領域での作業は禁止です。
- 各ブーム長さを少しでも超えたときは、次のブーム長さの性能で作業してください。
- 7.0mを超えるブーム長さで作業するときは、必ず本体アウトリガを最大張出幅3.0mまたは中間張出幅2.4mまで張り出してください。
- 8.9mブームとは、4段目ブーム側板の最初のZマークが3段目ブームより半分現れた状態です。
- 空車時定格総荷重は、架装車により異なります。
表のA性能は標準キャブ・セミロングホイールベース以上
またはワイドキャブ・セミロングホイールベース、
C性能はワイドキャブ・ロングホイールベース以上の車両に架装した場合を示します。
- A性能はリヤアウトリガ付、C性能はリヤアウトリガなしの場合です。

ZX264 主要諸元

最大クレーン容量	2.63t×1.6m(4本掛)
最大作業半径	8.4m
最大地上揚程	約9.7m
ブーム長さ	2.87m~8.6m
ブーム伸ばし速度	5.73m/12s ※5.73m/14s
旋回角度	360°連続
旋回速度	2.5rpm(全縮時) ※←(左と同じ)
ブーム起伏角度	1°~76°
ブーム上げ速度	1°~76°/6s ※1°~76°/7s
フック巻上げ速度	17m/min(4層、4本掛) ※←(左と同じ)
ブーム形式	七角形4段油圧伸縮式(2段目順次、3・4段目同時)
ブーム伸縮装置	複動油圧シリンダ直押し 2本、ワイヤロープ式伸縮装置 1基
ブーム起伏装置	複動油圧シリンダ押し式
旋回装置	油圧モータ駆動ウォーム・平歯車減速式(ボールベアリング支持)、旋回自動ロック付
巻上装置	油圧モータ駆動平歯車減速式、メカニカルブレーキ
ワイヤロープ	径8mm×長さ54m、7×7+6×WS(26)
フック格納方式	フック・イン(ブーム先端フック格納)方式
アウトリガ	複動油圧シリンダ直押し(手動引出し)、最大張出幅 3.0m、中間張出幅 2.4m、最小張出幅 1.72m
油圧ポンプ	ギヤポンプ
作動油タンク容量	24L
操作装置	レバー操作方式/ラジコン操作方式…ラジコン装着機のみ
アクセル方式	オートアクセル(操作レバー連動アクセル機構)及び単独アクセル
安全装置	角度計、巻過防止装置、玉掛けロープはすれ止め、警報ブザー、音声警報、油圧安全弁、油圧シリンダロック装置、水準器、高さ制限装置、緊急停止スイッチ(クレーン本体)、ブームインターロック、ジャッキインターロック、パークインターロック、起伏格納忘れ警報、アウトリガ格納忘れ警報、定格荷重制限装置もしくは定格荷重指示装置
その他装置	油温上昇抑制装置、アワメータ、盗難防止装置、油温計
制御装置	【ラジコン操作時のみの機能】 周速制御、ナビ・モーション機能(水平移動、平行移動)…ナビ仕様のみ

各速度は、無負荷、ポンプ吐出量53L/minの場合の値を示します。
 ※プライム・エコ仕様：プライム・エコモード有効時の各速度は無負荷時、ポンプ吐出量32L/min(旋回・フック巻上げ)およびポンプ吐出量44L/min(ブーム伸ばし・上げ)の時の値です。



定格総荷重表(t) <側方・後方領域>

A性能

2.87m ブーム、4.82m ブーム		作業半径(m)							
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	1.6	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.62
	最大	2.63	2.23	2.03	1.48	1.03	0.78	0.63	0.48
	中間(2.4m)	2.63	2.13	1.73	1.13	0.80	0.63	0.48	0.38
	最小	1.58	1.23	0.98	0.63	0.48	0.38	0.28	0.23
クレーン強度定格総荷重		2.63	2.23	2.03	1.63	1.33	1.13	0.98	0.83

6.71m ブーム		作業半径(m)									
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	2.6	2.8	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.51
	最大	1.33	1.18	1.03	0.78	0.63	0.50	0.43	0.38	0.35	0.30
	中間(2.4m)	1.05	0.90	0.80	0.63	0.48	0.38	0.33	0.28	0.25	0.23
	最小	0.60	0.53	0.48	0.38	0.28	0.23	0.18	0.15	0.13	0.13
クレーン強度定格総荷重		1.33	1.33	1.25	1.10	0.95	0.83	0.75	0.65	0.60	0.55

8.6m ブーム (前方領域作業禁止)		作業半径(m)							
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	3.8	4.0	4.5	5.0	6.0	7.0	8.0	8.4
	最大	0.68	0.63	0.50	0.43	0.33	0.25	0.20	0.18
	中間(2.4m)	0.53	0.48	0.38	0.33	0.23	0.18	0.15	0.15
	最小	0.70	0.70	0.63	0.55	0.48	0.40	0.35	0.33
クレーン強度定格総荷重		0.70	0.70	0.63	0.55	0.48	0.40	0.35	0.33

C性能

2.87m ブーム、4.82m ブーム		作業半径(m)							
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	1.6	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.62
	最大	2.63	2.23	2.03	1.58	1.23	0.93	0.73	0.55
	中間(2.4m)	2.63	2.23	1.88	1.23	0.88	0.68	0.53	0.40
	最小	1.58	1.23	0.98	0.63	0.48	0.38	0.28	0.23
クレーン強度定格総荷重		2.63	2.23	2.03	1.63	1.33	1.13	0.98	0.83

6.71m ブーム		作業半径(m)									
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	2.8	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.51	
	最大	1.33	1.18	0.93	0.73	0.58	0.48	0.43	0.38	0.33	
	中間(2.4m)	0.98	0.88	0.68	0.53	0.40	0.33	0.28	0.25	0.23	
	最小	0.53	0.48	0.38	0.28	0.23	0.20	0.18	0.15	0.13	
クレーン強度定格総荷重		1.33	1.25	1.10	0.95	0.83	0.75	0.65	0.60	0.55	

8.6m ブーム (前方領域作業禁止)		作業半径(m)							
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	4.0	4.5	5.0	6.0	7.0	8.0	8.4	
	最大	0.70	0.58	0.48	0.38	0.28	0.23	0.23	
	中間(2.4m)	0.53	0.40	0.33	0.23	0.18	0.15	0.15	
	最小	0.70	0.63	0.55	0.48	0.40	0.35	0.33	
クレーン強度定格総荷重		0.70	0.63	0.55	0.48	0.40	0.35	0.33	

注記

- 本表は水平堅土上で、本体アウトリガを使用して機械の左右を水平に設置したときの性能であり、つり具等(フック質量 30kg)の質量を含んだ値です。
- 性能は、車両の積載条件によりクレーン強度定格総荷重から空車時定格総荷重の範囲となります。
- 本表の作業半径はブームのたわみを含んだ実際の作業半径を示しています。
- 前方領域では、下記に従い作業してください。
8.6mブーム以外…空車時定格総荷重の1/4(25%)以下で作業してください。
8.6mブーム……前方領域での作業は禁止です。
- 各ブーム長さを少しでも超えたときは、次のブーム長さの性能で作業してください。
- 6.71mを超えるブーム長さで作業するときは、必ず本体アウトリガを最大張出幅3.0mまたは中間張出幅2.4mまで張り出してください。
- 6.71mブームとは、3段目ブーム側板の最初の∟マークが2段目ブームより半分現れた状態です。
- 空車時定格総荷重は、架装車により異なります。
表のA性能は標準キャブ・セミロングホイールベース以上
またはワイドキャブ・セミロングホイールベース、
C性能はワイドキャブ・ロングホイールベース以上の車両に架装した場合を示します。

架装対象車:小型トラック架装用

ZX263 主要諸元

最大クレーン容量	2.63t×1.6m(4本掛)
最大作業半径	6.4m
最大地上揚程	約7.8m
ブーム長さ	2.85m~6.6m
ブーム伸ばし速度	3.75m/10s ※3.75m/12s
旋回角度	360°連続
旋回速度	2.5rpm(全縮時) ※←(左と同じ)
ブーム起伏角度	1°~76°
ブーム上げ速度	1°~76°/6s ※1°~76°/7s
フック巻上げ速度	17m/min(4層、4本掛) ※←(左と同じ)
ブーム形式	七角形3段油圧順次伸縮式
ブーム伸縮装置	複動油圧シリンダ直押し 2本
ブーム起伏装置	複動油圧シリンダ押し式
旋回装置	油圧モータ駆動ウォーム・平歯車減速式 (ボールベアリング支持)・旋回自動ロック付
巻上装置	油圧モータ駆動平歯車減速式、メカニカルブレーキ
ワイヤロープ	径8mm×長さ45m、7×7+6×WS(26)
フック格納方式	フック・イン(ブーム先端フック格納)方式
アウトリガ	複動油圧シリンダ直押し(手動引出し)、 最大張出幅3.0m、中間張出幅2.4m、 最小張出幅1.72m
油圧ポンプ	ギヤポンプ
作動油タンク容量	24L
操作装置	レバー操作方式/ラジコン操作方式…ラジコン装着機のみ
アクセル方式	オートアクセル(操作レバー連動アクセル機構) 及び単独アクセル
安全装置	角度計、巻過防止装置、玉掛けロープはすれ止め、 警報ブザー、音声警報、油圧安全弁、 油圧シリンダロック装置、水準器、 高さ制限装置、緊急停止スイッチ(クレーン本体)、 ブームインターロック、ジャッキインターロック、 パーキングインターロック、起伏格納忘れ警報、 アウトリガ格納忘れ警報、 定格荷重制限装置もしくは定格荷重指示装置
その他装置	油温上昇抑制装置、アワメータ、盗難防止装置、油温計
制御装置	【ラジコン操作時のみの機能】 周速制御、 ナビ・モーション機能(水平移動、平行移動)…ナビ仕様のみ

各速度は、無負荷、ポンプ吐出量53L/minの場合の値を示します。
 ※プライム・エコ仕様：プライム・エコモード有効時の各速度は無負荷時、
 ポンプ吐出量32L/min(旋回・フック巻上げ) および
 ポンプ吐出量44L/min(ブーム伸ばし・上げ)の時の値です。

定格総荷重表(t)

<側方・後方領域>

A性能

2.85m ブーム、4.74m ブーム

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)							
		1.6	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.54
最大	最大	2.63	2.23	2.03	1.48	1.03	0.78	0.63	0.53
	中間(2.4m)	2.63	2.13	1.73	1.13	0.80	0.63	0.50	0.40
	最小	1.58	1.23	1.03	0.63	0.48	0.38	0.33	0.28
クレーン強度定格総荷重		2.63	2.23	2.03	1.63	1.33	1.13	0.98	0.88

6.6m ブーム

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)									
		2.6	2.8	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.4
最大	最大	1.23	1.13	1.03	0.78	0.63	0.53	0.43	0.38	0.35	0.33
	中間(2.4m)	1.05	0.90	0.80	0.63	0.50	0.40	0.33	0.28	0.25	0.23
	最小	0.60	0.53	0.48	0.38	0.33	0.28	0.23	0.20	0.18	0.18
クレーン強度定格総荷重		1.28	1.28	1.23	1.08	0.95	0.85	0.75	0.70	0.65	0.60

C性能

2.85m ブーム、4.74m ブーム

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)							
		1.6	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.54
最大	最大	2.63	2.23	2.03	1.58	1.23	0.93	0.73	0.58
	中間(2.4m)	2.63	2.23	1.88	1.23	0.88	0.68	0.53	0.43
	最小	1.58	1.23	1.03	0.68	0.53	0.43	0.35	0.28
クレーン強度定格総荷重		2.63	2.23	2.03	1.63	1.33	1.13	0.98	0.88

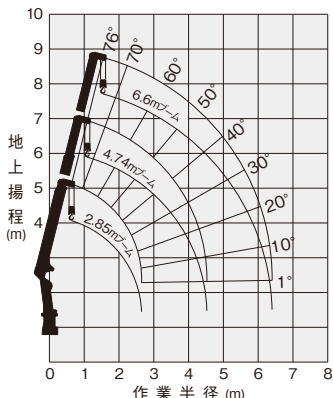
6.6m ブーム

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)									
		2.8	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.4	
最大	最大	1.28	1.18	0.93	0.73	0.58	0.48	0.43	0.38	0.35	
	中間(2.4m)	0.98	0.88	0.68	0.53	0.43	0.38	0.33	0.30	0.28	
	最小	0.58	0.53	0.43	0.35	0.28	0.23	0.20	0.18	0.18	
クレーン強度定格総荷重		1.28	1.23	1.08	0.95	0.85	0.75	0.70	0.65	0.60	

注記

1. 本表は水平堅土上で、本体アウトリガを使用して機械の左右を水平に設置したときの性能であり、つり具等(フック質量 30kg)の質量を含んだ値です。
2. 性能は、車両の積載条件によりクレーン強度定格総荷重から空車時定格総荷重の範囲となります。
3. 本表の作業半径はブームのたわみを含んだ実際の作業半径を示しています。
4. 前方領域では、空車時定格総荷重の1/4(25%)以下で作業してください。
5. 各ブーム長さを少しでも超えたときは、次のブーム長さの性能で作業してください。
6. 空車時定格総荷重は、架装車により異なります。
 表のA性能は標準キャブ・セミロングホイールベース以上
 またはワイドキャブ・セミロングホイールベース、
 C性能はワイドキャブ・ロングホイールベース以上の
 車両に架装した場合を示します。

作業半径 - 揚程図



本図はブームのたわみを含んでいません。

ZX265SL 主要諸元

最大クレーン容量	2.63t×1.5m(4本掛)
最大作業半径	10.6m
最大地上揚程	約11.8m
ブーム長さ	3.13m~10.8m
ブーム伸ばし速度	7.67m/15.5s ※7.67m/18.5s
旋回角度	360°連続
旋回速度	2.5rpm(全縮時) ※←(左と同じ)
ブーム起伏角度	1°~76°
ブーム上げ速度	1°~76°/6s ※1°~76°/7s
フック巻上げ速度	17m/min(4層、4本掛) ※←(左と同じ)
ブーム形式	七角形5段油圧伸縮式(2・3段目順次、4・5段目同時)
ブーム伸縮装置	複動油圧シリンダ直押し 3本、ワイヤロープ式伸縮装置 1基
ブーム起伏装置	複動油圧シリンダ押し式
旋回装置	油圧モータ駆動ウォーム・平歯車減速式(ボールベアリング支持)、旋回自動ロック付
巻上装置	油圧モータ駆動平歯車減速式、メカニカルブレーキ、ワイヤロープ押しローラ付
ワイヤロープ	径8mm×長さ66m、7×7+6×WS(26)
フック格納方式	フック・イン(ブーム先端フック格納)方式
アウトリガ	複動油圧シリンダ直押し(手動引出し)、最大張出幅 2.6m、中間張出幅 2.2m、最小張出幅 1.73m、ジャッキストローク930mm
油圧ポンプ	ギヤポンプ
作動油タンク容量	24L
操作装置	レバー操作方式/ラジコン操作方式…ラジコン装着機のみ
アクセル方式	オートアクセル(操作レバー連動アクセル機構)及び単独アクセル
安全装置	角度計、巻過防止装置、玉掛けロープはすれ止め、警報ブザー、音声警報、油圧安全弁、油圧シリンダロック装置、水準器、高さ制限装置、緊急停止スイッチ(クレーン本体)、ブームインターロック、ジャッキインターロック、パーキングインターロック、起伏格納忘れ警報、アウトリガ格納忘れ警報、定格荷重制限装置もしくは定格荷重指示装置
その他装置	油温上昇抑制装置、アワメータ、盗難防止装置、油温計
制御装置	【ラジコン操作時のみの機能】 周速制御、ナビ・モーション機能(水平移動、平行移動)…ナビ仕様のみ

定格総荷重表(t) <側方・後方領域>

B性能

3.13m ブーム、5.07m ブーム									
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)							
	最大	1.5	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.87
	中間(2.2m)	2.63	2.13	1.93	1.23	0.83	0.63	0.48	0.38
	最小	1.58	1.23	0.98	0.63	0.43	0.33	0.28	0.18
クレーン強度定格総荷重		2.63	2.33	2.08	1.63	1.30	1.08	0.90	0.70

7.0m ブーム											
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)									
	最大	2.5	2.8	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.8
	中間(2.2m)	1.23	0.95	0.83	0.63	0.48	0.38	0.33	0.30	0.28	0.23
	最小	1.13	0.88	0.78	0.58	0.45	0.35	0.28	0.23	0.20	0.15
クレーン強度定格総荷重		0.53	0.43	0.38	0.30	0.25	0.20	0.15	0.12	0.10	0.00
クレーン強度定格総荷重		1.43	1.43	1.33	1.10	0.93	0.80	0.70	0.60	0.55	0.45

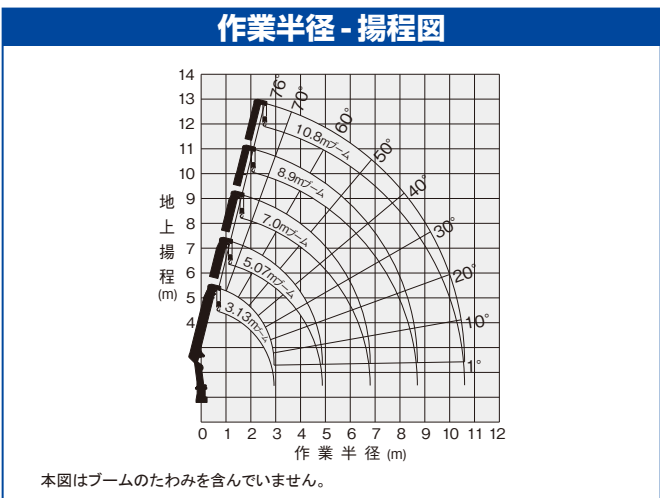
8.9m ブーム (前方領域作業禁止)								
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)						
	最大	3.4	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	8.7
	中間(2.2m)	0.68	0.45	0.30	0.26	0.22	0.18	0.15
	最小	0.58	0.43	0.38	0.30	0.25	0.20	0.15
クレーン強度定格総荷重		0.83	0.83	0.68	0.53	0.40	0.38	0.33

10.8m ブーム (前方領域作業禁止)											
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)									
	最大	4.5	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	10.6		
	中間(2.2m)	0.38	0.30	0.26	0.22	0.18	0.13	0.11	0.10		
	最小	0.35	0.28	0.18	0.13	0.10	0.00	0.00	0.00		
クレーン強度定格総荷重		0.63	0.58	0.48	0.40	0.35	0.30	0.25	0.23		

注記

1. 本表は水平堅土上で、本体アウトリガを使用して機械の左右を水平に設置したときの性能であり、つり具等(フック質量 30kg)の質量を含んだ値です。
2. 性能は、車両の積載条件によりクレーン強度定格総荷重から空車時定格総荷重の範囲となります。
3. 本表の作業半径はブームのたわみを含んだ実際の作業半径を示しています。
4. 前方領域では、下記に従い作業してください。
8.9mブーム未満…空車時定格総荷重の1/4(25%)以下で作業してください。
8.9mブーム以上…前方領域での作業は禁止です。
5. 各ブーム長さを少しでも超えたときは、次のブーム長さの性能で作業してください。
6. 7.0mを超えるブーム長さで作業するときは、必ず本体アウトリガを最大張出幅2.6mまたは中間張出幅2.2mまで張り出してください。
7. 8.9mブームとは、4段目ブーム側板の最初の∟マークが3段目ブームより半分現れた状態です。
8. 車体傾斜時のクレーン作業は禁止します。
9. 車体傾斜はアウトリガを引き出さずに行ってください。
10. 空車時定格総荷重は、架装車により異なります。
B性能は標準キャブ・ロングホイールベース以上の車両に架装した場合を示します。

各速度は、無負荷、ポンプ吐出量53L/minの場合の値を示します。
 ※プライム・エコ仕様：プライム・エコモード有効時の各速度は無負荷時、ポンプ吐出量32L/min(旋回・フック巻上げ)およびポンプ吐出量44L/min(ブーム伸ばし・上げ)の時の値です。



架装対象車:小型トラック架装用

ZX264SL 主要諸元

最大クレーン容量	2.63t×1.6m(4本掛)
最大作業半径	8.4m
最大地上揚程	約9.7m
ブーム長さ	2.87m~8.6m
ブーム伸ばし速度	5.73m/12s ※5.73m/14s
旋回角度	360°連続
旋回速度	2.5rpm(全縮時) ※←(左と同じ)
ブーム起伏角度	1°~76°
ブーム上げ速度	1°~76°/6s ※1°~76°/7s
フック巻上げ速度	17m/min(4層、4本掛) ※←(左と同じ)
ブーム形式	七角形4段油圧伸縮式(2段目順次、3・4段目同時)
ブーム伸縮装置	複動油圧シリンダ直押し 2本、 ワイヤロープ式伸縮装置 1基
ブーム起伏装置	複動油圧シリンダ押し式
旋回装置	油圧モータ駆動ウォーム・平歯車減速式 (ボールベアリング支持)、旋回自動ロック付
巻上装置	油圧モータ駆動平歯車減速式、メカニカルブレーキ
ワイヤロープ	径8mm×長さ54m、7×7+6×WS(26)
フック格納方式	フック・イン(ブーム先端フック格納)方式
アウトリガ	複動油圧シリンダ直押し(手動引出し)、 最大張出幅 2.6m、中間張出幅 2.2m、 最小張出幅 1.73m、ジャッキストローク930mm
油圧ポンプ	ギャポンプ
作動油タンク容量	24L
操作装置	レバー操作方式/ラジコン操作方式…ラジコン装着機のみ
アクセル方式	オートアクセル(操作レバー連動アクセル機構) 及び単独アクセル
安全装置	角度計、巻過防止装置、玉掛けロープはずれ止め、 警報ブザー、音声警報、油圧安全弁、 油圧シリンダロック装置、水準器、 高さ制限装置、緊急停止スイッチ(クレーン本体)、 ブームインターロック、ジャッキインターロック、 パークインターロック、起伏格納忘れ警報、 アウトリガ格納忘れ警報、 定格荷重制限装置もしくは定格荷重指示装置
その他装置	油温上昇抑制装置、アワメータ、盗難防止装置、油温計
制御装置	【ラジコン操作時のみの機能】 周速制御、 ナビ・モーション機能(水平移動、平行移動)…ナビ仕様のみ

各速度は、無負荷、ポンプ吐出量53L/minの場合の値を示します。
 ※プライム・エコ仕様：プライム・エコモード有効時の各速度は無負荷時、
 ポンプ吐出量32L/min(旋回・フック巻上げ)および
 ポンプ吐出量44L/min(ブーム伸ばし・上げ)の時の値です。

定格総荷重表(t) <側方・後方領域>

B性能

2.87m ブーム、4.82m ブーム		作業半径(m)							
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	1.6	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.62
	最大	2.63	2.23	2.03	1.23	0.93	0.68	0.58	0.48
	中間(2.2m)	2.63	2.18	1.73	1.13	0.78	0.58	0.45	0.35
最小	1.58	1.23	0.98	0.63	0.48	0.38	0.28	0.23	
クレーン強度定格総荷重		2.63	2.23	2.03	1.63	1.33	1.13	0.98	0.83

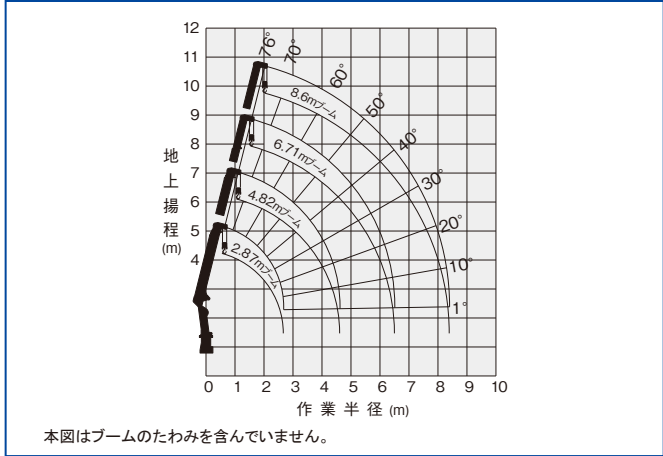
6.71m ブーム		作業半径(m)									
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	2.5	2.8	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.51
	最大	1.23	1.03	0.93	0.68	0.58	0.50	0.43	0.38	0.33	0.28
	中間(2.2m)	1.13	0.88	0.78	0.58	0.45	0.35	0.28	0.23	0.20	0.18
最小	0.63	0.53	0.48	0.38	0.28	0.23	0.20	0.18	0.15	0.13	
クレーン強度定格総荷重		1.33	1.33	1.25	1.10	0.95	0.83	0.75	0.65	0.60	0.55

8.6m ブーム (前方領域作業禁止)		作業半径(m)						
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	3.5	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	8.4
	最大	0.68	0.56	0.43	0.33	0.23	0.18	0.18
	中間(2.2m)	0.58	0.43	0.28	0.18	0.15	0.13	0.13
クレーン強度定格総荷重		0.70	0.70	0.55	0.48	0.40	0.35	0.33

注記

1. 本表は水平堅土上で、本体アウトリガを使用して機械の左右を水平に設置したときの性能であり、つり具等(フック質量 30kg)の質量を含んだ値です。
2. 性能は、車両の積載条件によりクレーン強度定格総荷重から空車時定格総荷重の範囲となります。
3. 本表の作業半径はブームのたわみを含んだ実際の作業半径を示しています。
4. 前方領域では、下記に従い作業してください。
 8.6mブーム以外…空車時定格総荷重の1/4(25%)以下で作業してください。
 8.6mブーム…前方領域での作業は禁止です。
5. 各ブーム長さを少しでも超えたときは、次のブーム長さの性能で作業してください。
6. 6.71mを超えるブーム長さで作業するときは、必ず本体アウトリガを最大張出幅2.6mまたは中間張出幅2.2mまで張り出してください。
7. 6.71mブームとは、3段目ブーム側板の最初の∟マークが2段目ブームより半分現れた状態です。
8. 車体傾斜時のクレーン作業は禁止します。
9. 車体傾斜はアウトリガを引き出さずに行ってください。
10. 空車時定格総荷重は、架装車により異なります。
 表のB性能は標準キャブ・ロングホイールベース以上の車両に架装した場合を示します。

作業半径・揚程図



ZX263SL 主要諸元

最大クレーン容量	2.63t×1.6m(4本掛)
最大作業半径	6.4m
最大地上揚程	約7.8m
ブーム長さ	2.85m~6.6m
ブーム伸ばし速度	3.75m/10s ※3.75m/12s
旋回角度	360°連続
旋回速度	2.5rpm(全縮時) ※←(左と同じ)
ブーム起伏角度	1°~76°
ブーム上げ速度	1°~76°/6s ※1°~76°/7s
フック巻上げ速度	17m/min(4層、4本掛) ※←(左と同じ)
ブーム形式	七角形3段油圧順次伸縮式
ブーム伸縮装置	複動油圧シリンダ直押し 2本
ブーム起伏装置	複動油圧シリンダ押し式
旋回装置	油圧モータ駆動ウォーム・平歯車減速式 (ボールベアリング支持)、旋回自動ロック付
巻上装置	油圧モータ駆動平歯車減速式、メカニカルブレーキ
ワイヤロープ	径8mm×長さ45m、7×7+6×WS(26)
フック格納方式	フック・イン(ブーム先端フック格納)方式
アウトリガ	複動油圧シリンダ直押し(手動引出し)、 最大張出幅 2.6m、中間張出幅 2.2m、 最小張出幅 1.73m、ジャッキストローク930mm
油圧ポンプ	ギャボン
作動油タンク容量	24L
操作装置	レバー操作方式/ラジコン操作方式...ラジコン装着機のみ
アクセル方式	オートアクセル(操作レバー連動アクセル機構) 及び単独アクセル
安全装置	角度計、巻過防止装置、玉掛けロープはずれ止め、 警報ブザー、音声警報、油圧安全弁、 油圧シリンダロック装置、水準器、 高さ制限装置、緊急停止スイッチ(クレーン本体)、 ブームインターロック、ジャッキインターロック、 パーキングインターロック、起伏格納忘れ警報、 アウトリガ格納忘れ警報、 定格荷重制限装置もしくは定格荷重指示装置
その他装置	油温上昇抑制装置、アワメータ、盗難防止装置、油温計
制御装置	【ラジコン操作時のみの機能】 周速制御、 ナビ・モーション機能(水平移動、平行移動)...ナビ仕様のみ

各速度は、無負荷、ポンプ吐出量53L/minの場合の値を示します。
 ※プライム・エコ仕様：プライム・エコモード有効時の各速度は無負荷時、
 ポンプ吐出量32L/min(旋回・フック巻上げ)および
 ポンプ吐出量44L/min(ブーム伸ばし・上げ)の時の値です。

定格総荷重表(t) <側方・後方領域>

■ B性能

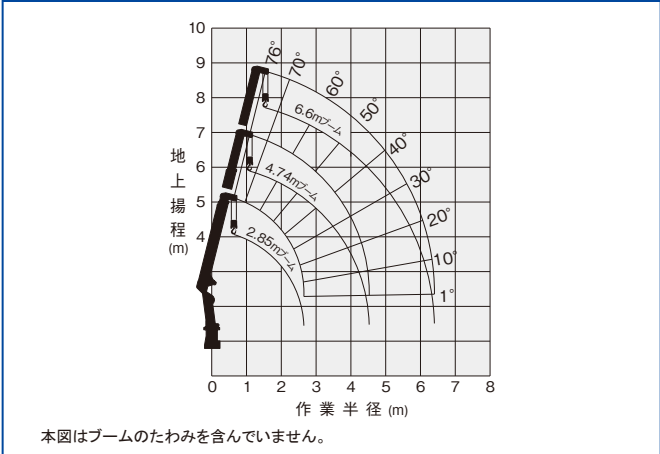
2.85m ブーム、4.74m ブーム		作業半径(m)									
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	1.6	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.54		
	最大	2.63	2.23	2.03	1.33	0.93	0.73	0.63	0.58		
	中間(2.2m)	2.63	2.18	1.73	1.13	0.83	0.63	0.50	0.40		
最小	1.58	1.23	1.03	0.68	0.53	0.43	0.35	0.28			
クレーン強度定格総荷重	2.63	2.23	2.03	1.63	1.33	1.13	0.98	0.88			

6.6m ブーム		作業半径(m)										
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	2.5	2.8	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.4		
	最大	1.28	1.03	0.93	0.73	0.60	0.50	0.43	0.38	0.33		
	中間(2.2m)	1.13	0.93	0.83	0.63	0.50	0.40	0.33	0.28	0.23		
最小	0.68	0.58	0.53	0.43	0.35	0.28	0.23	0.20	0.18			
クレーン強度定格総荷重	1.28	1.28	1.23	1.08	0.95	0.85	0.75	0.70	0.60			

■ 注記

1. 本表は水平堅土上で、本体アウトリガを使用して機械の左右を水平に設置したときの性能であり、つり具等(フック質量 30kg)の質量を含んだ値です。
2. 性能は、車両の積載条件によりクレーン強度定格総荷重から空車時定格総荷重の範囲となります。
3. 本表の作業半径はブームのたわみを含んだ実際の作業半径を示しています。
4. 前方領域では、空車時定格総荷重の1/4(25%)以下で作業してください。
5. 各ブーム長さを少しでも超えたときは、次のブーム長さの性能で作業してください。
6. 車体傾斜時のクレーン作業は禁止します。
7. 車体傾斜はアウトリガを引き出さずに行ってください。
8. 空車時定格総荷重は、架装車により異なります。
表のB性能は標準キャブ・ロングホイールベース以上の車両に架装した場合を示します。

作業半径・揚程図



ZX254 主要諸元

最大クレーン容量	2.53t×1.6m(4本掛)
最大作業半径	8.4m
最大地上揚程	約9.6m
ブーム長さ	2.87m~8.6m
ブーム伸ばし速度	5.73m/12s
旋回角度	360°連続
旋回速度	2.5rpm(全縮時)
ブーム起伏角度	1°~76°
ブーム上げ速度	1°~76°/5.5s
フック巻上げ速度	17m/min(4層、4本掛)
ブーム形式	七角形4段油圧伸縮式(2段目順次、3・4段目同時)
ブーム伸縮装置	複動油圧シリンダ直押し 2本、 ワイヤロープ式伸縮装置 1基
ブーム起伏装置	複動油圧シリンダ押し式
旋回装置	油圧モータ駆動ウォーム・平歯車減速式 (ボールベアリング支持)、旋回自動ロック付
巻上装置	油圧モータ駆動平歯車減速式、メカニカルブレーキ
ワイヤロープ	径8mm×長さ54m、7×7+6×WS(26)
フック格納方式	フック・イン(ブーム先端フック格納)方式
アウトリガ	複動油圧シリンダ直押し(手動引出し)、 最大張出幅 2.6m、中間張出幅 2.1m、 最小張出幅 1.53m
油圧ポンプ	ギヤポンプ
作動油タンク容量	22L
操作装置	レバー操作方式/ラジコン操作方式…ラジコン装着機のみ
アクセル方式	オートアクセル(操作レバー連動アクセル機構) 及び単独アクセル
安全装置	角度計、巻過防止装置、玉掛けロープはずれ止め、 警報ブザー、音声警報、油圧安全弁、 油圧シリンダロック装置、水準器、 高さ制限装置、緊急停止スイッチ(クレーン本体)、 ブームインターロック、ジャッキインターロック、 パーキングインターロック、起伏格納忘れ警報、 アウトリガ格納忘れ警報、 定格荷重制限装置もしくは定格荷重指示装置
その他装置	油温上昇抑制装置、アワメータ、盗難防止装置、油温計
制御装置	【ラジコン操作時のみの機能】 周速制御

各速度は、無負荷、ポンプ吐出量53L/minの場合の値を示します。

定格総荷重表(t) <側方・後方領域>

A性能

2.87m ブーム、4.82m ブーム

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)							
		1.6	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.62
	最大	2.53	1.88	1.43	0.93	0.68	0.53	0.43	0.33
	中間(2.1m)	2.03	1.48	1.13	0.73	0.53	0.43	0.33	0.28
	最小	0.83	0.73	0.63	0.43	0.30	0.23	0.18	0.15
	クレーン強度定格総荷重	2.53	2.23	2.03	1.63	1.33	1.13	0.98	0.83

6.71m ブーム

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)									
		2.0	2.8	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	6.0	6.51	
	最大	1.23	0.75	0.68	0.53	0.40	0.33	0.28	0.22	0.20	
	中間(2.1m)	0.98	0.58	0.53	0.43	0.33	0.28	0.23	0.18	0.15	
	最小	0.53	0.33	0.30	0.23	0.18	0.15	0.12	0.00	0.00	
	クレーン強度定格総荷重	1.33	1.33	1.25	1.10	0.95	0.83	0.75	0.60	0.55	

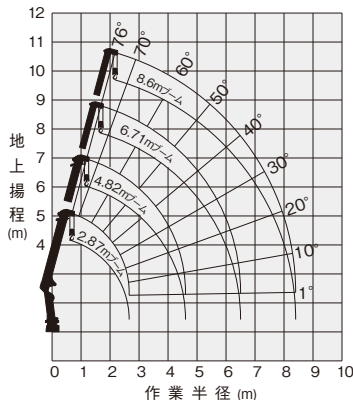
8.6m ブーム (前方領域作業禁止)

空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	作業半径(m)							
		3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	8.4
	最大	0.68	0.50	0.38	0.28	0.20	0.15	0.13	0.13
	中間(2.1m)	0.53	0.43	0.33	0.23	0.16	0.12	0.10	0.10
	クレーン強度定格総荷重	0.70	0.70	0.70	0.55	0.48	0.40	0.35	0.33

注記

1. 本表は水平堅土上で、本体アウトリガを使用して機械の左右を水平に設置したときの性能であり、つり具等(フック質量 30kg)の質量を含んだ値です。
2. 性能は、車両の積載条件によりクレーン強度定格総荷重から空車時定格総荷重の範囲となります。
3. 本表の作業半径はブームのたわみを含んだ実際の作業半径を示しています。
4. 前方領域では、下記に従い作業してください。
8.6mブーム以外…空車時定格総荷重の1/4(25%)以下で作業してください。
8.6mブーム……前方領域での作業は禁止です。
5. 各ブーム長さを少しでも超えたときは、次のブーム長さの性能で作業してください。
6. 6.71mを超えるブーム長さで作業するときは、必ず本体アウトリガを最大張出幅2.6mまたは中間張出幅2.1mまで張り出してください。
7. 6.71mブームとは、3段目ブーム側板の最初の/Aマークが2段目ブームより半分現れた状態です。
8. 空車時定格総荷重は、架装車により異なります。
表のA性能はショートホイールベースまたは、全幅が1700mm(標準キャブ)以下の車両に架装した場合を示します。

作業半径・揚程図



本図はブームのたわみを含んでいません。

ZX253 主要諸元

最大クレーン容量	2.53t×1.6m(4本掛)
最大作業半径	6.2m
最大地上揚程	約7.5m
ブーム長さ	2.65m~6.4m
ブーム伸ばし速度	3.75m/10s
旋回角度	360°連続
旋回速度	2.5rpm(全縮時)
ブーム起伏角度	1°~76°
ブーム上げ速度	1°~76°/5.5s
フック巻上げ速度	17m/min(4層、4本掛)
ブーム形式	七角形3段油圧順次伸縮式
ブーム伸縮装置	複動油圧シリンダ直押し 2本
ブーム起伏装置	複動油圧シリンダ押し式
旋回装置	油圧モータ駆動ウォーム・平歯車減速式 (ボールベアリング支持)、旋回自動ロック付
巻上装置	油圧モータ駆動平歯車減速式、メカニカルブレーキ
ワイヤロープ	径8mm×長さ45m、7×7+6×WS(26)
フック格納方式	フック・イン(ブーム先端フック格納)方式
アウトリガ	複動油圧シリンダ直押し(手動引出し)、 最大張出幅 2.6m、中間張出幅 2.1m、 最小張出幅 1.53m
油圧ポンプ	ギヤポンプ
作動油タンク容量	22L
操作装置	レバー操作方式/ラジコン操作方式・・・ラジコン装着機のみ
アクセル方式	オートアクセル(操作レバー連動アクセル機構) 及び単独アクセル
安全装置	角度計、巻過防止装置、玉掛けロープはずれ止め、 警報ブザー、音声警報、油圧安全弁、 油圧シリンダロック装置、水準器、 高さ制限装置、緊急停止スイッチ(クレーン本体)、 ブームインターロック、ジャッキインターロック、 パーキングインターロック、起伏格納忘れ警報、 アウトリガ格納忘れ警報、 定格荷重制限装置もしくは定格荷重指示装置
その他装置	油温上昇抑制装置、アワメータ、盗難防止装置、油温計
制御装置	【ラジコン操作時のみの機能】 周速制御

各速度は、無負荷、ポンプ吐出量53L/minの場合の値を示します。

定格総荷重表(t) <側方・後方領域>

■ A性能

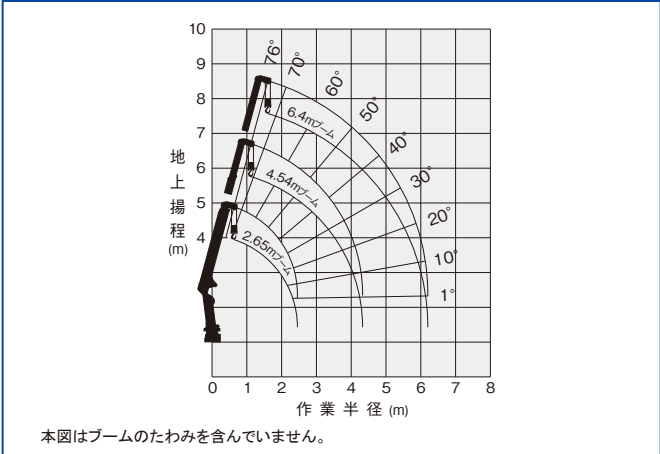
		2.65m ブーム、4.54m ブーム							
		作業半径(m)							
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	1.6	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.34
	最大	2.53	2.03	1.63	1.13	0.85	0.68	0.55	0.48
	中間(2.1m)	2.03	1.63	1.28	0.88	0.68	0.53	0.43	0.38
	最小	1.03	0.88	0.78	0.60	0.45	0.35	0.28	0.25
クレーン強度定格総荷重		2.53	2.23	2.03	1.63	1.33	1.13	0.98	0.93

		6.4m ブーム									
		作業半径(m)									
空車時 定格総荷重	アウトリガ張出幅	2.1	2.8	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.2	
	最大	1.28	0.88	0.78	0.63	0.53	0.45	0.38	0.33	0.28	
	中間(2.1m)	1.03	0.75	0.68	0.53	0.43	0.35	0.28	0.25	0.23	
	最小	0.68	0.48	0.43	0.35	0.28	0.23	0.18	0.15	0.13	
クレーン強度定格総荷重		1.28	1.28	1.23	1.08	0.95	0.85	0.75	0.70	0.60	

注記

1. 本表は水平堅土上で、本体アウトリガを使用して機械の左右を水平に設置したときの性能であり、つり具等(フック質量 30kg)の質量を含んだ値です。
2. 性能は、車両の積載条件によりクレーン強度定格総荷重から空車時定格総荷重の範囲となります。
3. 本表の作業半径はブームのたわみを含んだ実際の作業半径を示しています。
4. 前方領域では、空車時定格総荷重の1/4(25%)以下で作業してください。
5. 各ブーム長さを少しでも超えたときは、次のブーム長さの性能で作業してください。
6. 空車時定格総荷重は、架装車により異なります。
表のA性能はショートホイールベースまたは、全幅が1700mm(標準キャブ)以下の車両に架装した場合を示します。

作業半径・揚程図



ZS224 主要諸元

最大クレーン容量	2.22 t×1.1 m(3本掛)
最大作業半径	4.6m
最大地上揚程	約5.7m
ブーム長さ	1.53m~4.8m
ブーム伸ばし速度	3.27m/7s
旋回角度	360°連続
旋回速度	2.5rpm(全縮時)
ブーム起伏角度	0°~75°(作業時)、-4°(格納時)※
ブーム上げ速度	0°~75°/4s
フック巻上げ速度	9m/min(3層、3本掛)
ブーム形式	五角形4段油圧伸縮式(2段目順次、3・4段目同時)
ブーム伸縮装置	複動油圧シリンダ直押し式 2本、 ワイヤロープ式伸縮装置 1基
ブーム起伏装置	複動油圧シリンダ押し式 2本
旋回装置	油圧モータ駆動ウォーム・平歯車減速式 (ボールベアリング支持)、旋回自動ロック付
巻上装置	油圧モータ駆動平歯車減速式、 ウォームセルフロック式ブレーキ
ワイヤロープ	径8mm×長さ26m、7×7+6×WS(26)
フック格納方式	フック・イン(ブーム先端フック格納)方式
アウトリガ	複動油圧シリンダ駆動 自動張出式(左) 直押し(右)、 最大張出幅 1.16 m(左)+0.7 m(右)、 最小張出幅 0.717m(左)+0.7 m(右)
油圧ポンプ	ギヤポンプ
作動油タンク容量	18L
操作装置	レバー操作方式/ラジコン操作方式…ラジコン装着機のみ
アクセル方式	オートアクセル(操作レバー連動アクセル機構) 及び単独アクセル
安全装置	角度計、巻過防止装置、玉掛けロープはすれ止め、 警報ブザー、音声警報、油圧安全弁、 油圧シリンダロック装置、水準器、 ブームインターロック、 定格荷重制限装置もしくは定格荷重指示装置
制御装置	【ラジコン操作時のみの機能】 周速制御

各速度は、無負荷、ポンプ吐出量45L/minの場合の値を示します。
※起伏角0°未満での作業は禁止です。

定格総荷重表(t) <側方・後方領域>

A性能

作業半径 (m)	1.53m ブーム、2.62m ブーム		3.71m ブーム	
	アウトリガ 最大張出	アウトリガ 最小張出	作業半径 (m)	アウトリガ 最大張出
1.1 以下	2.22	0.72	1.4 以下	1.27
1.2	1.72	0.62	1.6	0.97
1.4	1.27	0.52	1.8	0.77
1.6	0.97	0.42	2.0	0.67
1.8	0.77	0.37	2.5	0.48
2.0	0.67	0.32	3.0	0.37
2.42	0.52	0.25	3.51	0.3

作業半径 (m)	4.8m ブーム
	アウトリガ 最大張出
1.6 以下	0.97
1.8	0.77
2.0	0.67
2.5	0.48
3.0	0.37
3.5	0.3
4.0	0.24
4.6	0.2

B性能

作業半径 (m)	1.53m ブーム、2.62m ブーム		3.71m ブーム	
	アウトリガ 最大張出	アウトリガ 最小張出	作業半径 (m)	アウトリガ 最大張出
1.1 以下	2.22	0.87	1.4 以下	1.52
1.2	2.02	0.77	1.6	1.27
1.4	1.52	0.65	1.8	1.07
1.6	1.27	0.55	2.0	0.92
1.8	1.07	0.48	2.5	0.67
2.0	0.92	0.43	3.0	0.5
2.42	0.73	0.35	3.51	0.42

作業半径 (m)	4.8m ブーム
	アウトリガ 最大張出
1.6 以下	1.02
1.8	0.87
2.0	0.77
2.5	0.62
3.0	0.5
3.5	0.42
4.0	0.35
4.6	0.3

C性能

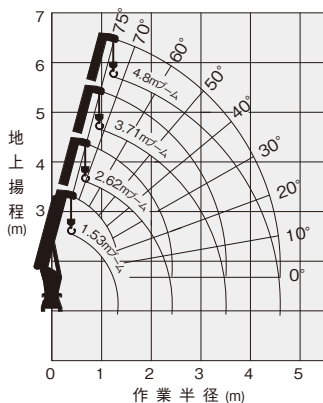
作業半径 (m)	1.53m ブーム、2.62m ブーム		3.71m ブーム	
	アウトリガ 最大張出	アウトリガ 最小張出	作業半径 (m)	アウトリガ 最大張出
1.1 以下	2.22	0.92	1.4 以下	1.52
1.2	2.02	0.82	1.6	1.32
1.4	1.52	0.67	1.8	1.17
1.6	1.32	0.57	2.0	0.97
1.8	1.17	0.50	2.5	0.72
2.0	1.02	0.44	3.0	0.57
2.42	0.77	0.36	3.51	0.48

作業半径 (m)	4.8m ブーム
	アウトリガ 最大張出
1.6 以下	1.02
1.8	0.87
2.0	0.77
2.5	0.62
3.0	0.52
3.5	0.45
4.0	0.38
4.6	0.32

注記

1. 本表は水平堅土上で、本体アウトリガを使用して機械の左右を水平に設置したときの性能であり、つり具等(フック質量 20kg)の質量を含んだ値です。
2. 太線より上はクレーンの強度によって定められ、下はクレーンの安定度によって定められています。
3. 本表の作業半径はブームのたわみを含んだ実際の作業半径を示しています。
4. 前方領域では、空車時定格総荷重の1/4(25%)以下で作業してください。
5. 各ブーム長さを少しでも超えたときは、次のブーム長さの性能で作業してください。
6. 2.62mを超えるブーム長さで作業するときは、必ず本体アウトリガを最大に張り出してください。
7. 3.71mブームとは、3段目ブーム側板の∟マークが2段目ブームより半分現れた状態です。
8. 空車時定格総荷重は、架装車により異なります。
表のA性能は小型車両、
B性能は標準キャブ車両、
C性能はワイドキャブ・ロングホイールベース以上の
車両に架装した場合を示します。

作業半径・揚程図



本図はブームのたわみを含んでいません。

ZS223 主要諸元

最大クレーン容量	2.22 t×1.1 m(3本掛)
最大作業半径	3.6m
最大地上揚程	約4.7m
ブーム長さ	1.52m~3.8m
ブーム伸ばし速度	2.28m/7.5s
旋回角度	360°連続
旋回速度	2.5rpm(全縮時)
ブーム起伏角度	0°~75°(作業時)、-4°(格納時)※
ブーム上げ速度	0°~75°/4s
フック巻上げ速度	9m/min(3層、3本掛)
ブーム形式	五角形3段油圧順次伸縮式
ブーム伸縮装置	複動油圧シリンダ直押し 2本
ブーム起伏装置	複動油圧シリンダ押し式 2本
旋回装置	油圧モータ駆動ウォーム・平歯車減速式 (ボールベアリング支持)、旋回自動ロック付
巻上装置	油圧モータ駆動平歯車減速式、 ウォームセルフロック式ブレーキ
ワイヤロープ	径8mm×長さ22m、7×7+6×WS(26)
フック格納方式	フック・イン(ブーム先端フック格納)方式
アウトリガ	複動油圧シリンダ駆動 自動張出式(左) 直押し式(右)、 最大張出幅 1.16 m(左)+0.7 m(右)、 最小張出幅 0.717m(左)+0.7 m(右)
油圧ポンプ	ギヤポンプ
作動油タンク容量	18L
操作装置	レバー操作方式 / ラジコン操作方式・・・ラジコン装着機のみ
アクセル方式	オートアクセル(操作レバー連動アクセル機構) 及び単独アクセル
安全装置	角度計、巻過防止装置、玉掛けロープはすれ止め、 警報ブザー、音声警報、油圧安全弁、 油圧シリンダロック装置、水準器、 ブームインターロック、 定格荷重制限装置もしくは定格荷重指示装置
制御装置	【ラジコン操作時のみの機能】 周速制御

各速度は、無負荷、ポンプ吐出量45L/minの場合の値を示します。
※起伏角0°未満での作業は禁止です。

定格総荷重表(t) <側方・後方領域>

A性能

作業半径 (m)	1.52m ブーム、2.66m ブーム		3.8m ブーム	
	空車時定格総荷重		空車時定格総荷重	
	アウトリガ 最大張出	アウトリガ 最小張出	アウトリガ 最大張出	アウトリガ 最小張出
1.1 以下	2.22	0.72	1.4 以下	1.27
1.2	1.72	0.62	1.6	0.97
1.4	1.27	0.52	1.8	0.77
1.6	0.97	0.42	2.0	0.67
1.8	0.77	0.37	2.5	0.5
2.0	0.67	0.32	3.0	0.38
2.46	0.52	0.25	3.6	0.3

B性能

作業半径 (m)	1.52m ブーム、2.66m ブーム		3.8m ブーム	
	空車時定格総荷重		空車時定格総荷重	
	アウトリガ 最大張出	アウトリガ 最小張出	アウトリガ 最大張出	アウトリガ 最小張出
1.1 以下	2.22	0.87	1.4 以下	1.52
1.2	2.02	0.77	1.6	1.27
1.4	1.52	0.67	1.8	1.07
1.6	1.27	0.57	2.0	0.92
1.8	1.07	0.5	2.5	0.67
2.0	0.92	0.44	3.0	0.5
2.46	0.72	0.35	3.6	0.4

C性能

作業半径 (m)	1.52m ブーム、2.66m ブーム		3.8m ブーム	
	空車時定格総荷重		空車時定格総荷重	
	アウトリガ 最大張出	アウトリガ 最小張出	アウトリガ 最大張出	アウトリガ 最小張出
1.1 以下	2.22	0.92	1.4 以下	1.52
1.2	2.02	0.82	1.6	1.32
1.4	1.52	0.67	1.8	1.17
1.6	1.32	0.57	2.0	0.97
1.8	1.17	0.5	2.5	0.72
2.0	1.02	0.44	3.0	0.57
2.46	0.77	0.36	3.6	0.47

- ### 注記
- 本表は水平堅土上で、本体アウトリガを使用して機械の左右を水平に設置したときの性能であり、つり具等(フック質量 20kg)の質量を含んだ値です。
 - 太線より上はクレーンの強度によって定められ、下はクレーンの安定度によって定められています。
 - 本表の作業半径はブームのたわみを含んだ実際の作業半径を示しています。
 - 前方領域では、空車時定格総荷重の1/4(25%)以下で作業してください。
 - 各ブーム長さを少しでも超えたときは、次のブーム長さの性能で作業してください。
 - 空車時定格総荷重は、架装車により異なります。
表のA性能は小型車両、
B性能は標準キャブ車両、
C性能はワイドキャブ・ロングホイールベース以上の
車両に架装した場合を示します。

作業半径・揚程図

